

住民アンケート調査について

1-1 調査概要

- ・ 住民の日常的な移動特性や公共交通に対する利用意向、評価を把握し、現行計画の見直し検討や市内の公共交通のあり方検討の基礎資料とするため、住民アンケートを実施した。
- ・ 調査は、市内在住 15 歳以上から 2,000 名を無作為抽出し、郵送発送、回収する方式で実施した。
- ・ 回収状況は下表の通りである。

表：住民アンケート概要

対象	市内在住15歳以上(2,000名)
回答期間	令和6年11月25日(月) ～ 12月16日(月)
回収数	688通(回収率:34.4%)

- なお、案内文には、きんちゃんバスのダイヤ・ルート等の変更に関する情報のほか、アンケートに回答する際の補足情報も掲載した。

案内文

[illegible]

③きんちゃんバスのルート等について

◆令和1年10月1日からダイヤ・乗車一部変更を実施します

●各年度の運賃や乗降の駅を大幅に変更、バスの種類・移動方法などに準じたバスルートの変更をします。

●変更後の運賃・ルート図は、各年度に(10月号の紙)と一緒に配布いたしますので、詳細はそちらをご覧ください。

④きんちゃんバスの運賃策定について

※以下は例として算する額にて御覧ください。

◆令和1年10月1日に運賃一部改定しました！

●令和5年10月1日から中学生以下と障がい児及び併せて介護者の運賃を半額としました！

◆「コミュニティバス運賃助成定期券交付事業」を実施しています！

●高千穂いききんちゃんバスに利用する15歳以下(15歳以下)の市内に住所を有する方から、コミュニティバス運賃助成定期券交付事業を申し受けたい方は1市から申し込みが可能です。年度ごと運賃助成定期券を交付するごとに無料で乗車することが出来ます。

大人	2,000円	高千穂	1ヶ月	3,000円
高校生	1,000円	(外県在住)	3ヶ月	8,500円
7歳以下・40歳以下(市内)の学生・障がい児・高齢の障がい児	無料		6ヶ月	16,200円
回数バス(大人)	12枚 2,000円	高千穂	無料	
回数バス(高校生)	12枚 1,000円	市内(外県在住)	無料	
定期券(大人)	12枚 6,000円	高千穂	1ヶ月	3,000円
	3ヶ月 17,000円	(外県在住)	3ヶ月	8,000円
	6ヶ月 32,000円	15歳以下	3ヶ月	6,000円
			6ヶ月	16,200円

●団体客や定期券、シルバーバスも取りずすので、詳しくは各町まで手紙等について御問い合わせは、以下の問い合わせ先までご連絡ください。

【問い合わせ先】

○高千穂市役所 市民生活課
TEL: (0567) 65-1111 内線 7082
FAX: (0567) 67-4011

④デマンド型交通について

以下に同じような場合は乗客の手配に費料がかかります。
 ①乗客は「乗客専用バス」を乗車し、代客する移動手段としてデマンド型交通の導入を検討しています！！

- ・高齢者等の1人1車の移動が困難な方の移動をサポートする交通手段としてデマンド型交通の導入が全面的に意図されています。
- ・デマンド型交通の乗客がメットまたは以下のとおりです。

デマンド型交通の一般利用形態とイメージ

特徴	イメージ
①乗客の多量に、同じく運行するサービスで、定時定刻の車での運行もあれば、乗客にだけあてて予約にゆだねる。乗客が希望する運行のルートを決め、運行形態も柔軟にできる。	
②利用者の予約が膨らんだ場合、乗客を絞る。	

※乗客専用バスの乗客専用

デマンド型交通のメットとデマット

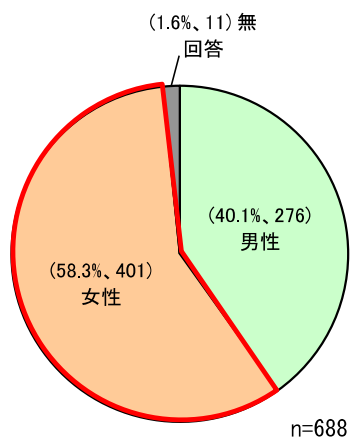
メット	デマット
①自宅から100円～150円を自己負担し乗客専用バスを運行する。バスはバス乗客専用で運行される。	①利用にはほぼ必ずしもメットによって予約する必要があるため、乗客の手配が必要。
②目的地まで乗客が希望する。乗客が希望する乗客専用バス。	③一般の乗客利用料金は200円～400円、バスに比べて安い。
③一般の乗客利用料金は200円～400円、タクシーと比べて安い。	④利用料金が予約が膨らんだ場合、他の人との乗客による乗客専用。
④乗客専用バスで運行される。利用に限りなく乗客専用で利用される。	⑤他の利用者と乗客によって乗客専用。乗客専用バスに乗り降り可能。

住民アンケート票

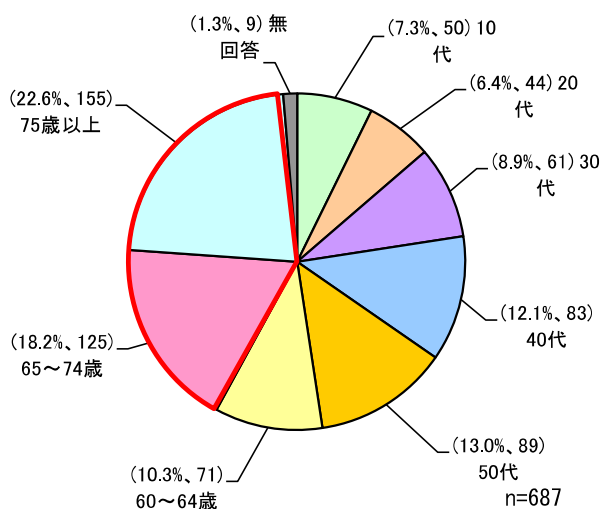
1-2 調査結果

(1) 属性

- ・「女性」が58.3%と最も多くなっている。
- ・「75歳以上」が22.6%と最も多く、次いで「65～74歳」が多くなっている。
- ・「会社員・公務員」が29.7%と最も多く、次いで「無職」が多くなっている。
- ・「桜小学校区」と「栄南小学校区」が13.1%と最も多く、次いで「弥生小学校区」が多くなっている。全ての対象小学校区から万遍なく回答を得ている。

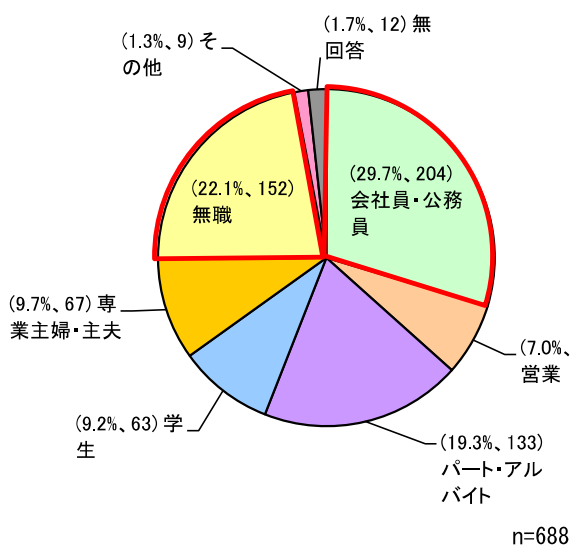


性別

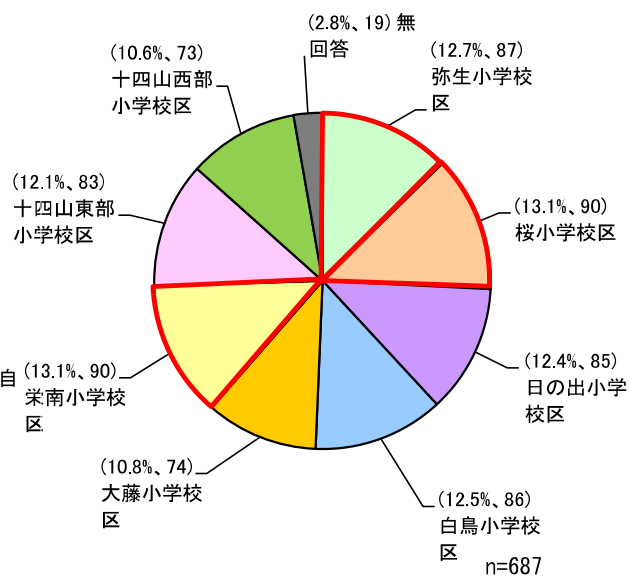


年齢

※複数回答による除外1



職業



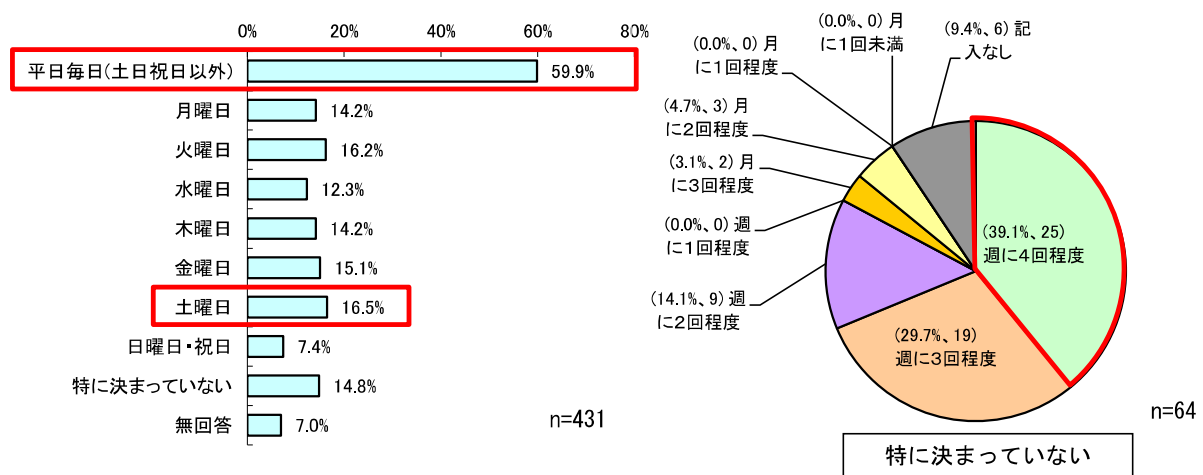
住まい

※複数回答による除外1

(2) 通勤・通学する場合の外出について（習い事も含む）

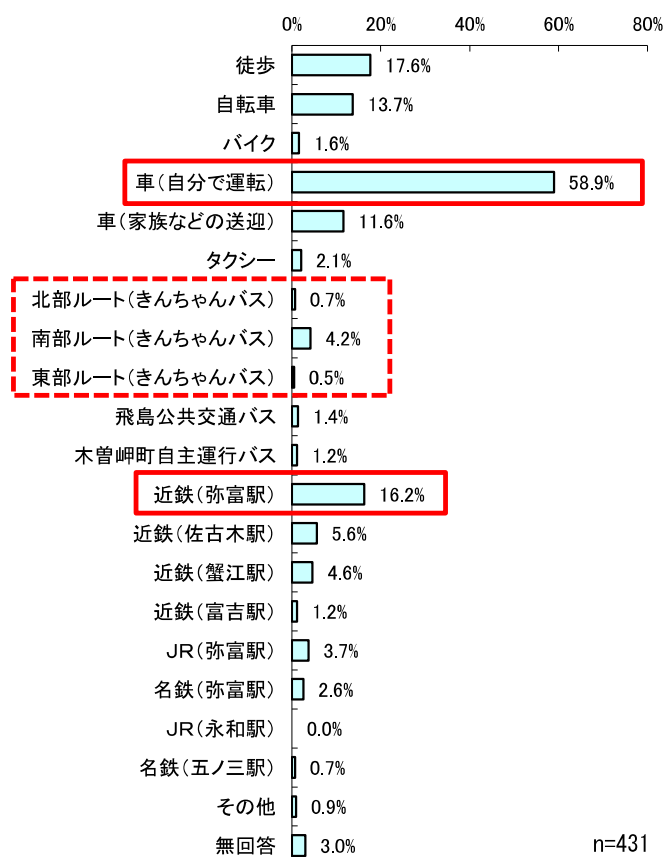
1) 通勤・通学する場合の曜日

- ・「平日毎日（土日祝日以外）」が59.9%と最も多く、次いで「土曜日」が多くなっている。
- ・「特に決まっていない」では、「週に4回程度」が39.1%と最も多く、次いで「週に3回程度」が多くなっている。



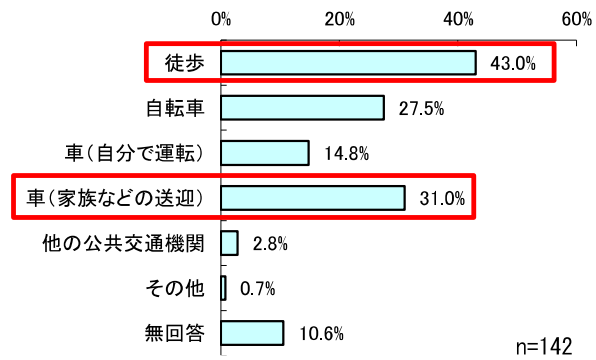
2) 通勤・通学する場合の主な交通機関

- ・「車（自分で運転）」が58.9%と最も多く、次いで「近鉄（弥富駅）」が多くなっている。
- ・きんちゃんバスは、3ルート合わせて5.4%となっており、このうち4.2%を南部ルートが占めている。



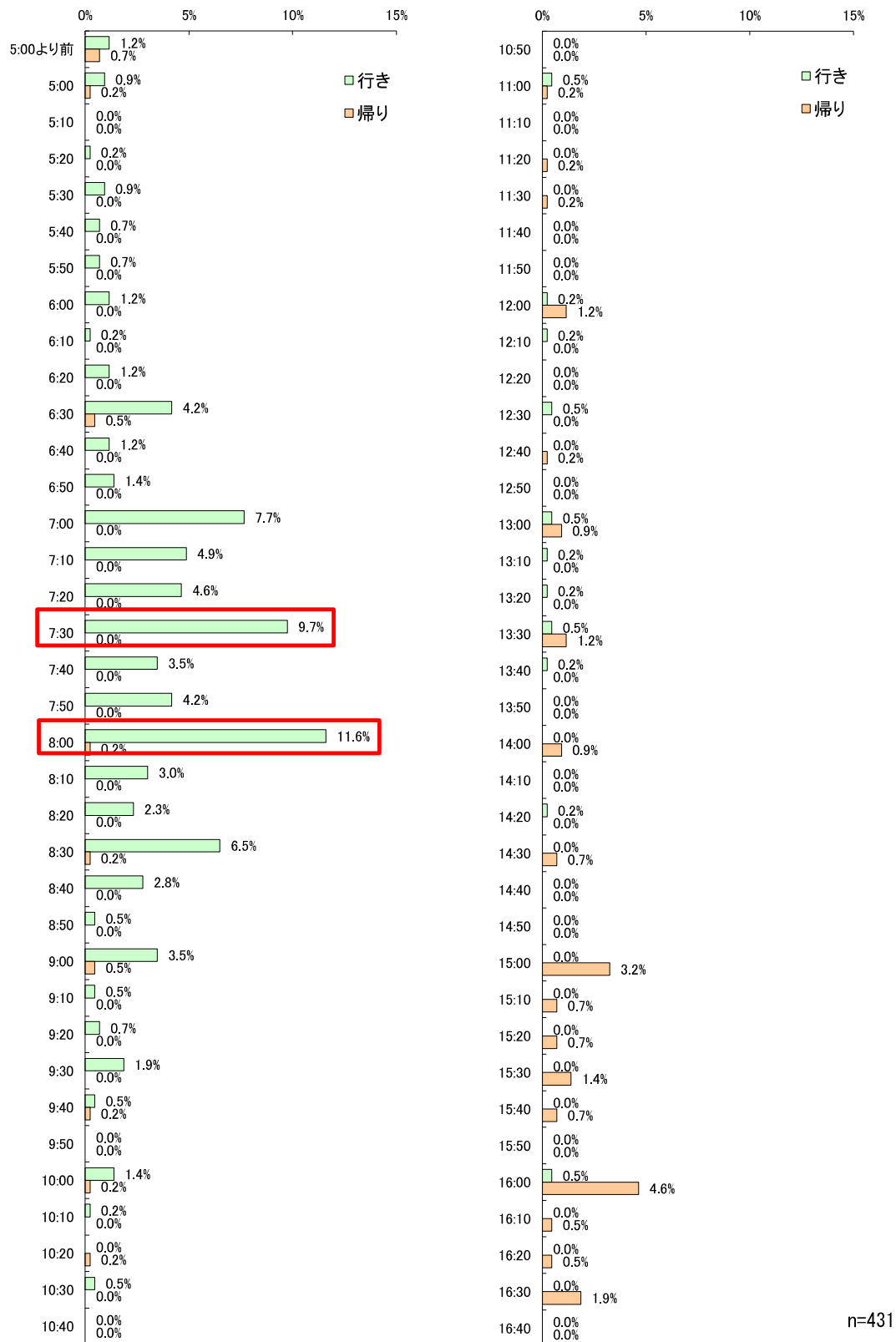
3) 利用されている公共交通機関までの移動手段

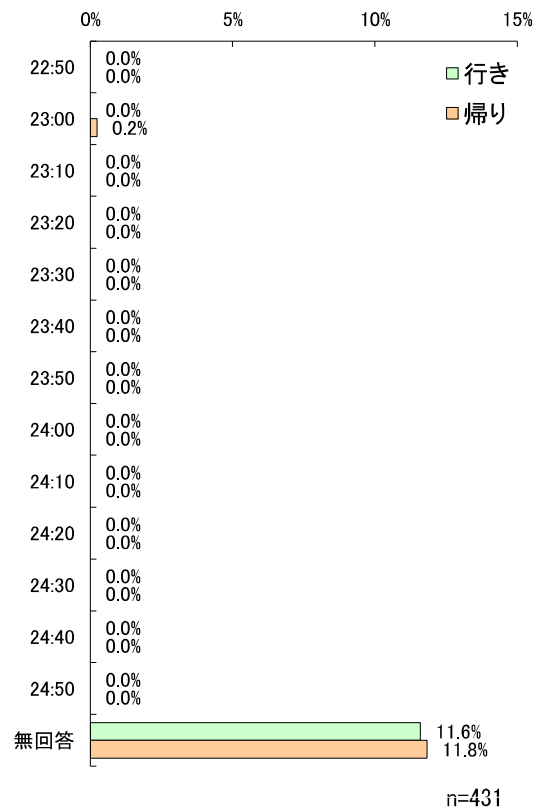
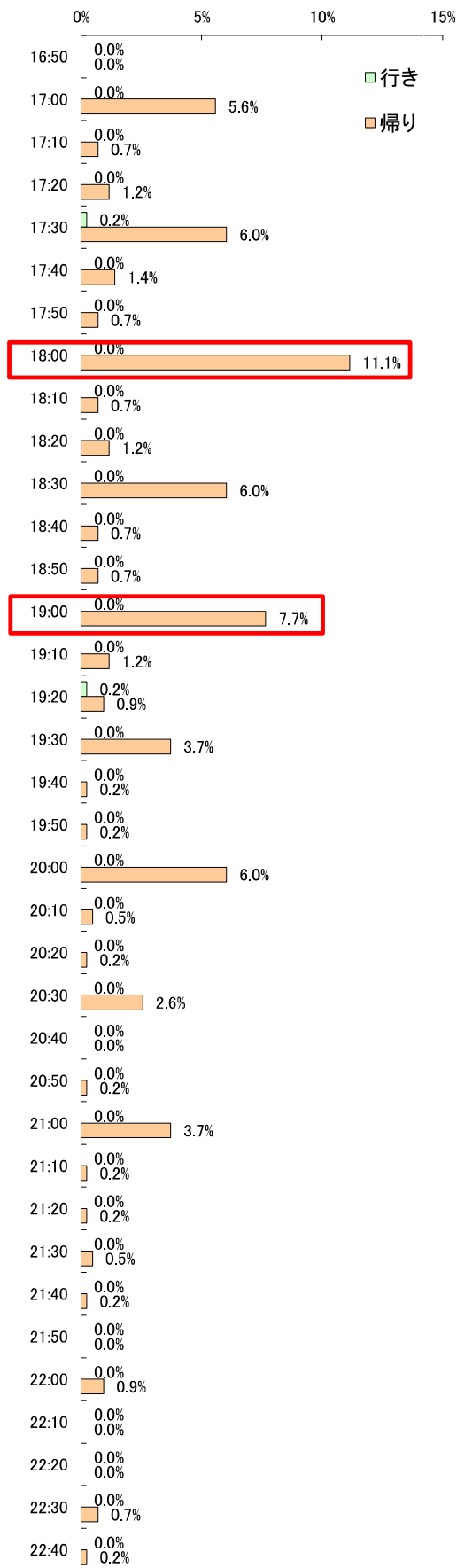
- 「徒歩」が43.0%と最も多く、次いで「車（家族などの送迎）」が多くなっている。



4) 通勤・通学する場合の主な出発・帰宅時刻

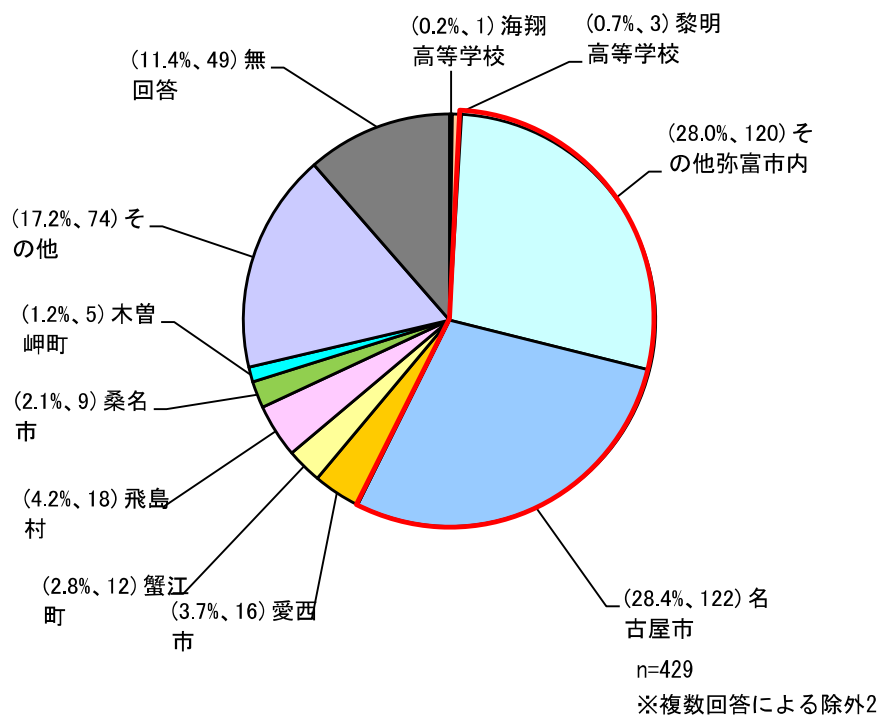
- 行きは「8:00」が11.6%と最も多く、次いで「7:30」が多くなっている。行きは、出発時刻が7時から9時の間に集中しており、全体の64.8%を占めている。
- 帰りは「18:00」が11.1%と最も多く、次いで「19:00」が多くなっている。





5) 通勤・通学先の場所・住所

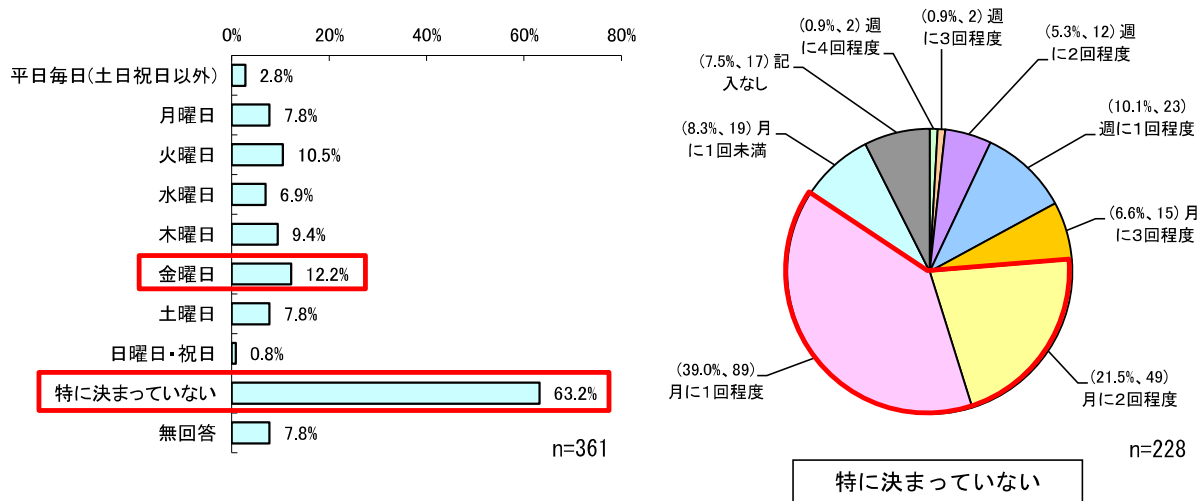
- 「名古屋市」が28.4%と最も多く、次いで「その他弥富市内」が多くなっている。



(3) 通院する場合の外出について

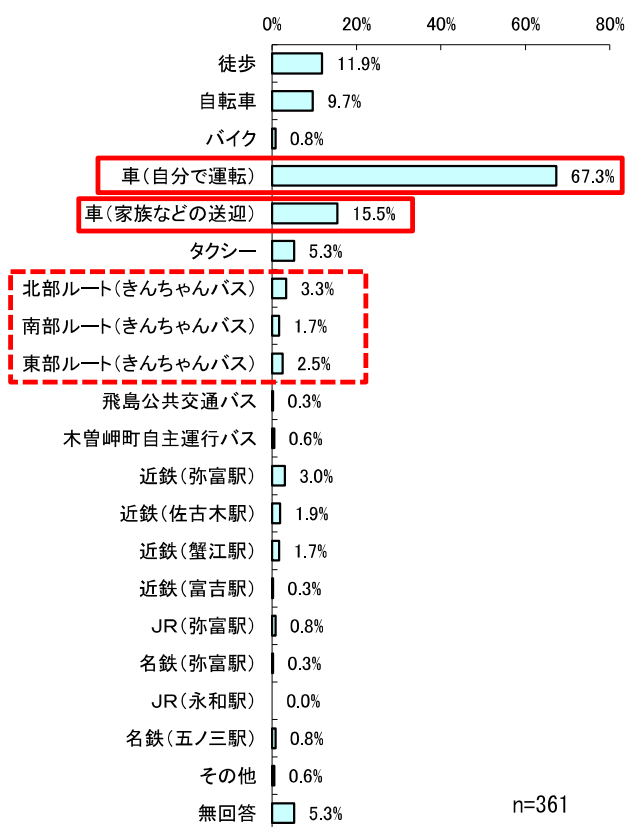
1) 通院する場合の主な曜日

- ・「特に決まっていない」が63.2%と最も多く、次いで「金曜日」が多くなっている。
- ・「特に決まっていない」では、「月に1回程度」が39.0%と最も多く、次いで「月に2回程度」が多くなっている。



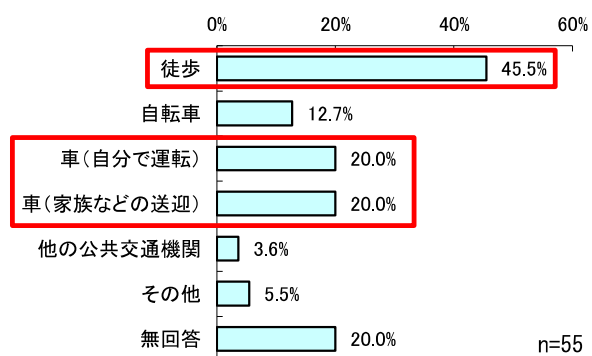
2) 通院する場合の主な交通機関

- ・「車(自分で運転)」が67.3%と最も多く、次いで「車(家族などの送迎)」が多くなっている。



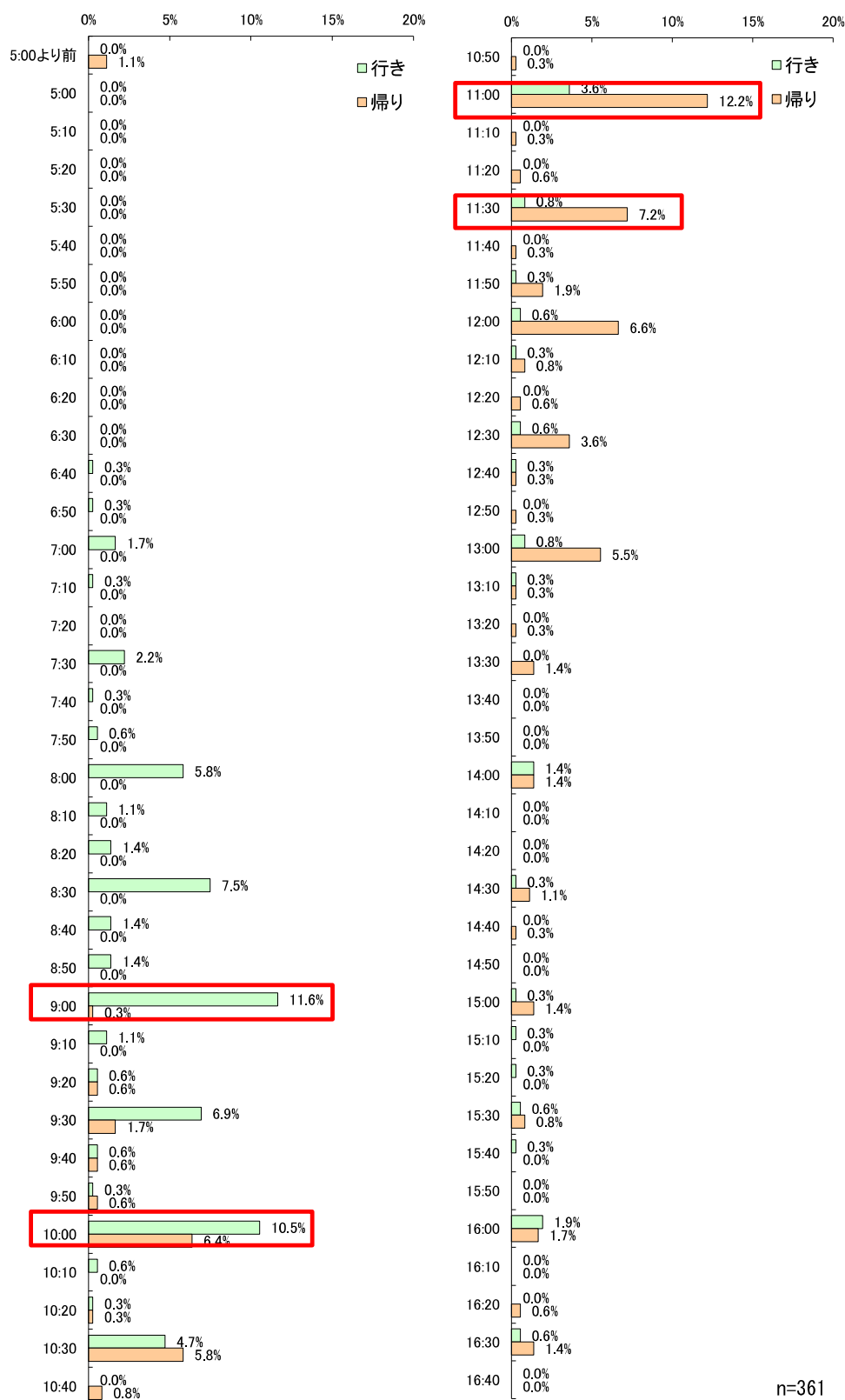
3) 利用されている公共交通機関までの移動手段

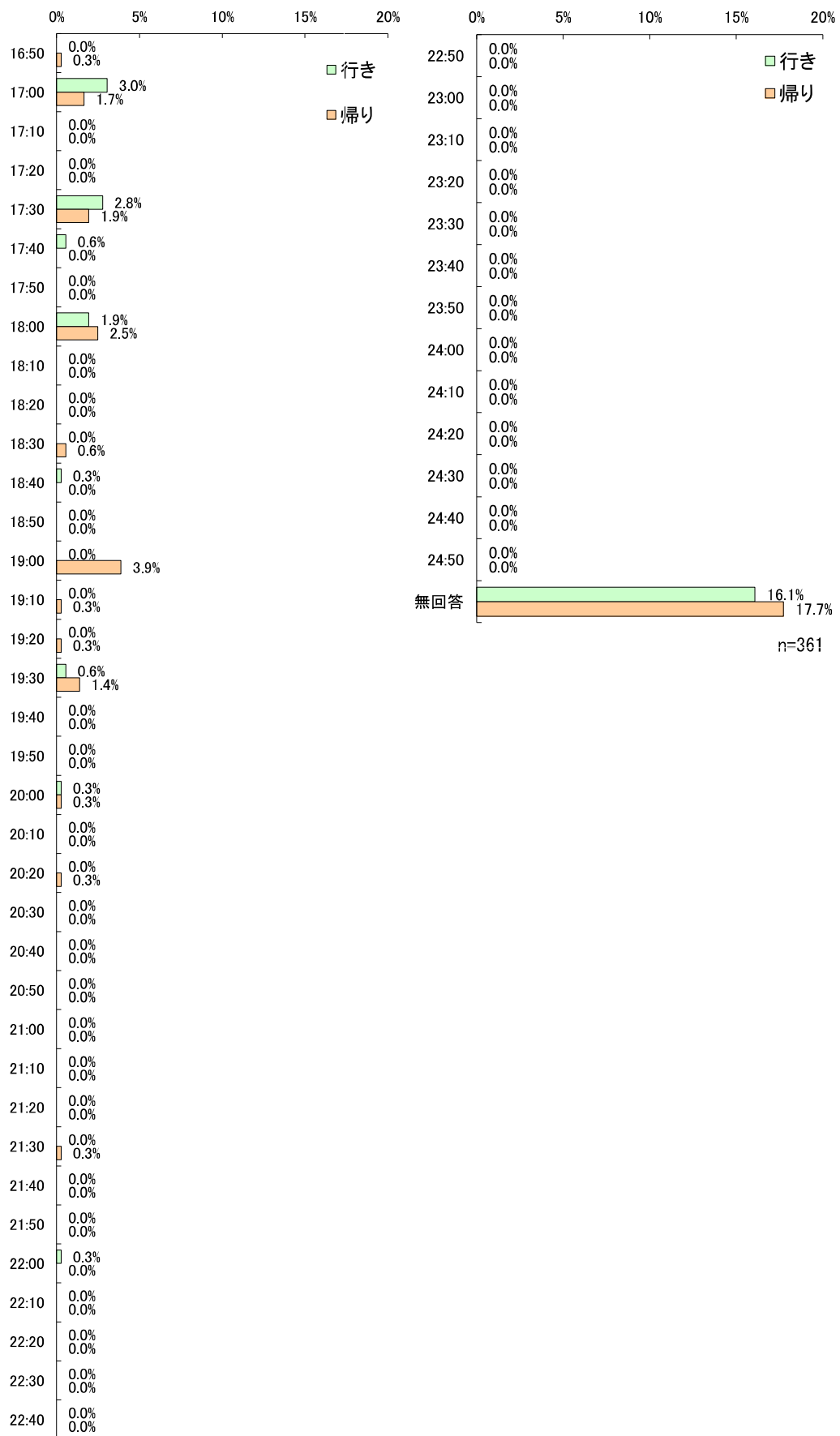
- 「徒歩」が45.5%と最も多く、次いで「車（自分で運転）」「車（家族などの送迎）」が多くなっている。



4) 通院する場合の主な出発・帰宅時刻

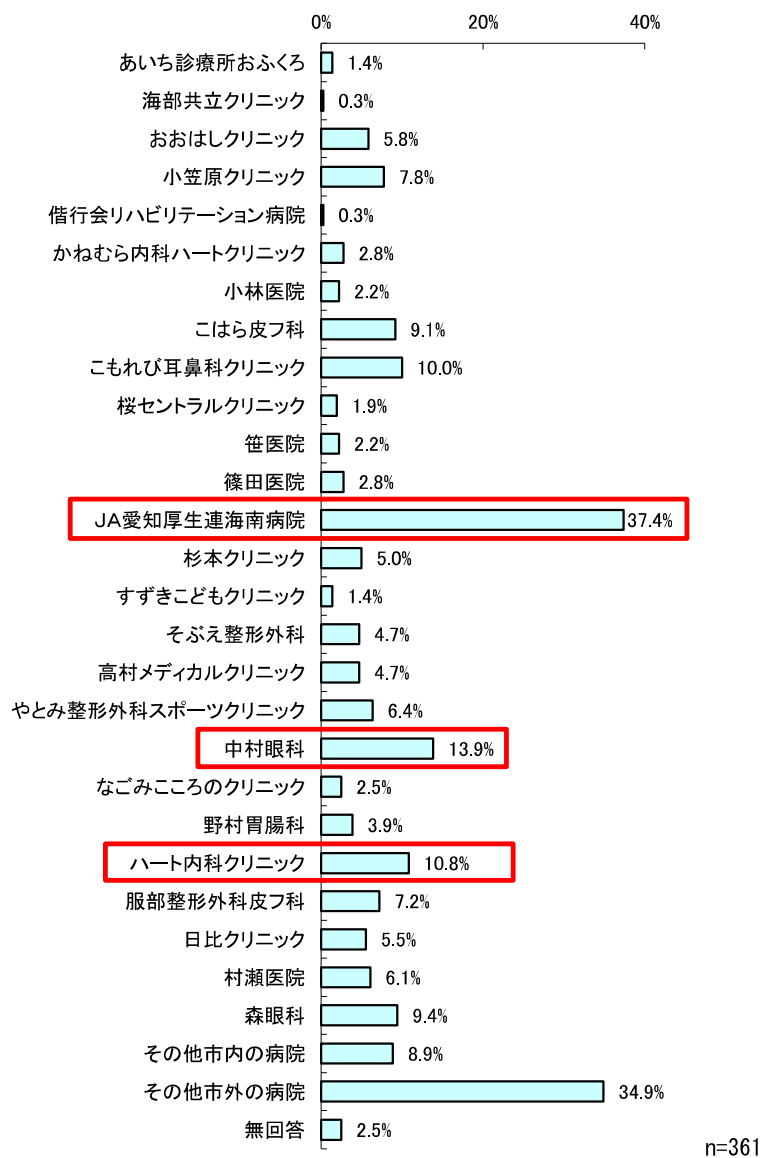
- ・ 行きは「9:00」が11.6%と最も多く、次いで「10:00」が多くなっている。
- ・ 帰りは「11:00」が12.2%と最も多く、次いで「11:30」が多くなっている。





5) 通院する場合の主な目的地

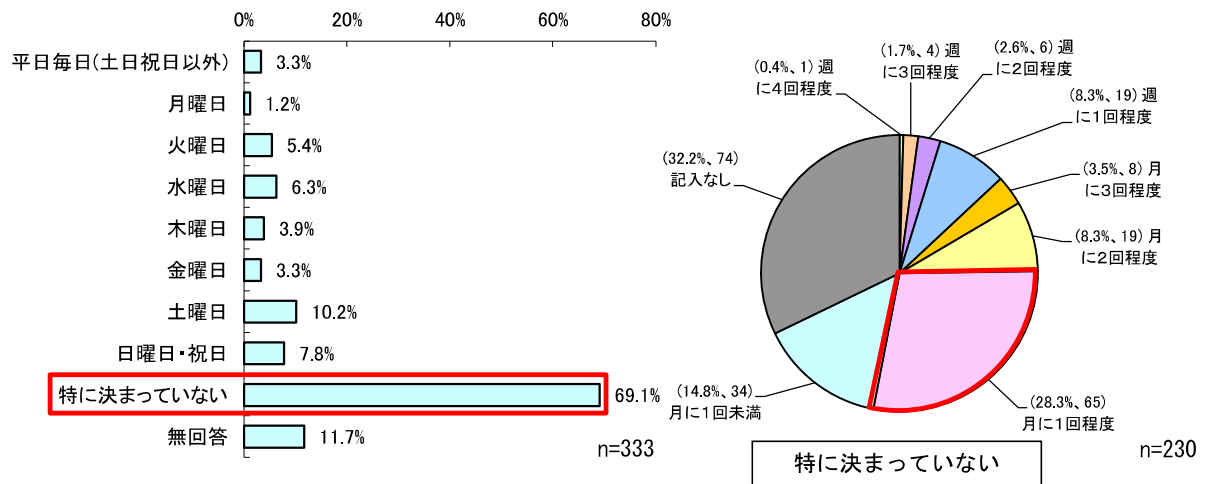
- 「JA愛知厚生連海難病院海南病院」が37.4%と最も多く、次いで「その他市外の病院」が多くなっている。
- 市内の行き先では、「JA愛知厚生連海難病院海南病院」に次いで、「中村眼科」、「ハート内科」が多くなっている。



(4) 公共施設に行く場合の外出について（市役所、総合福祉センターなど）

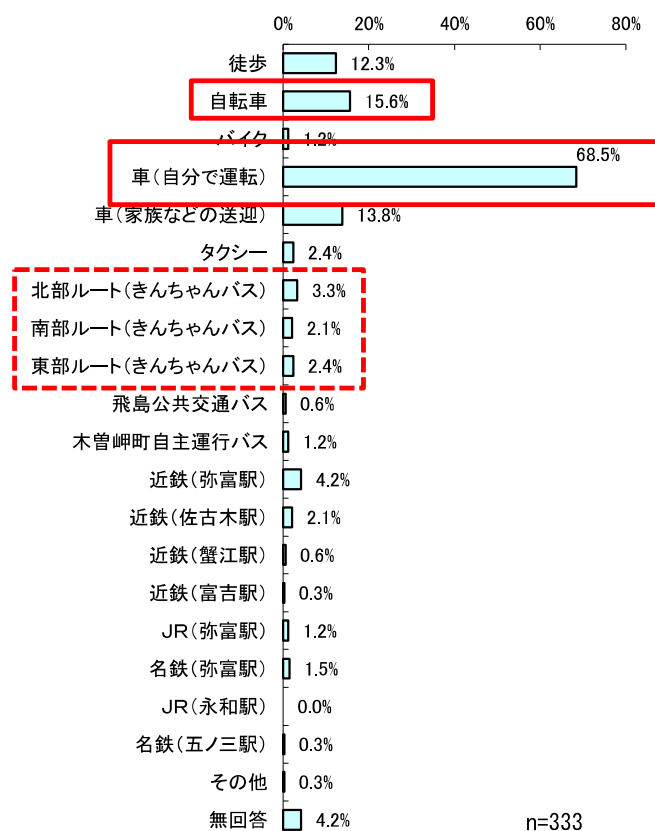
1) 公共施設に行く場合の主な曜日

- ・「特に決まっていない」が69.1%と最も多く、次いで「土曜日」が多くなっている。
- ・「特に決まっていない」では、「月に1回程度」が28.3%と最も多くなっている。



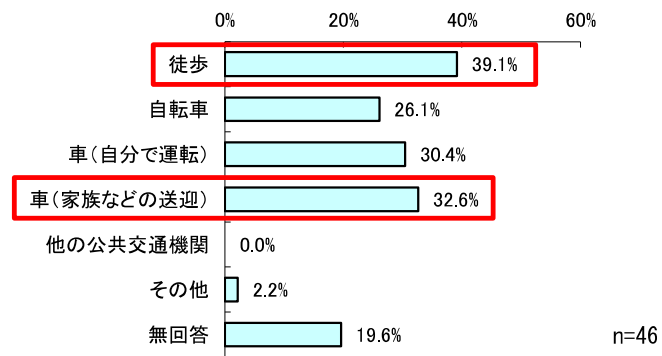
2) 公共施設に行く場合の主な交通機関

- ・「車（自分で運転）」が68.5%と最も多く、次いで「自転車」が多くなっている。
- ・きんちゃんバスは、3ルート合わせて7.8%となっており、ルート間の偏りが小さくなっている。



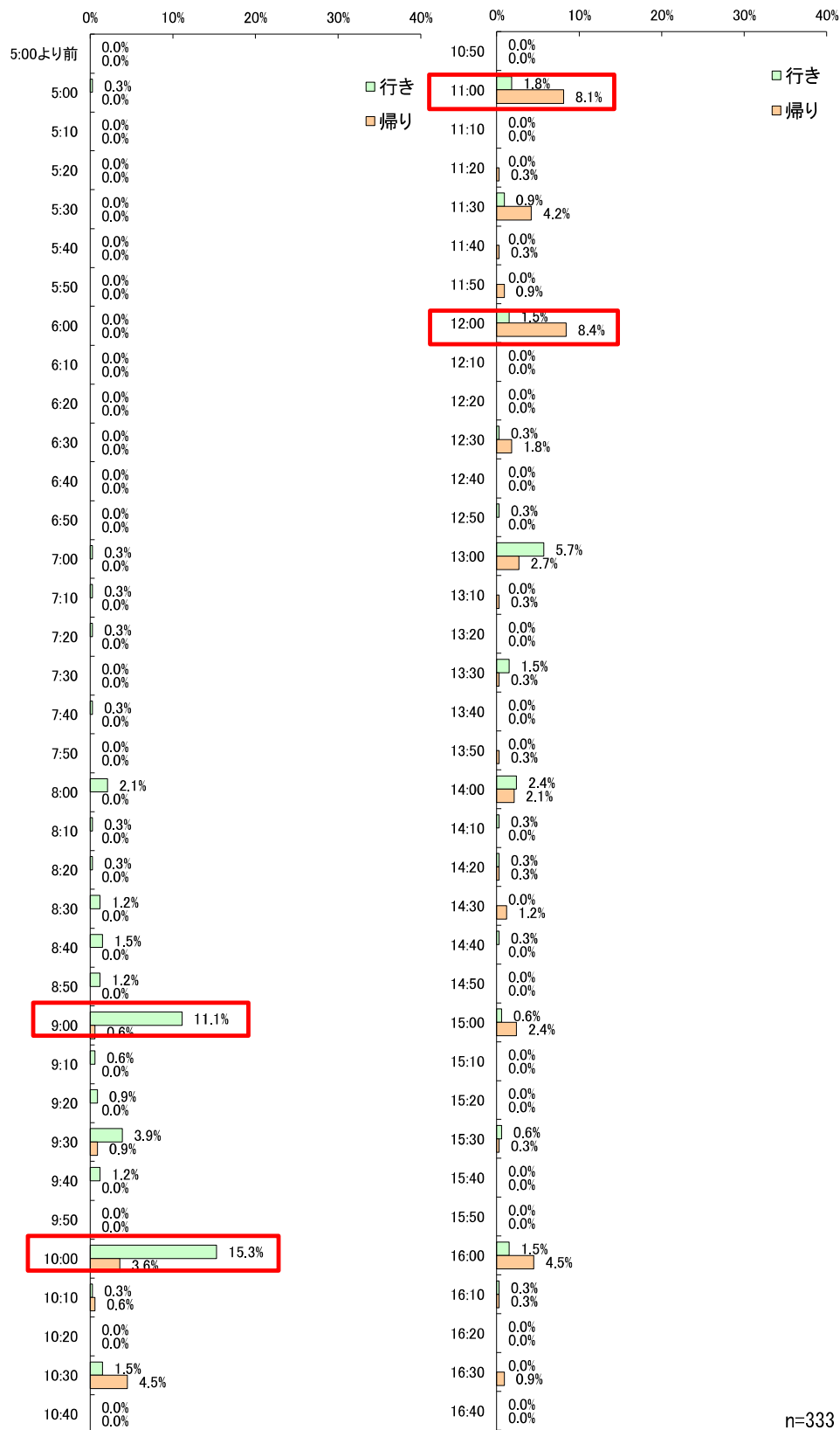
3) 公共施設に行く場合の主な出発・帰宅時刻

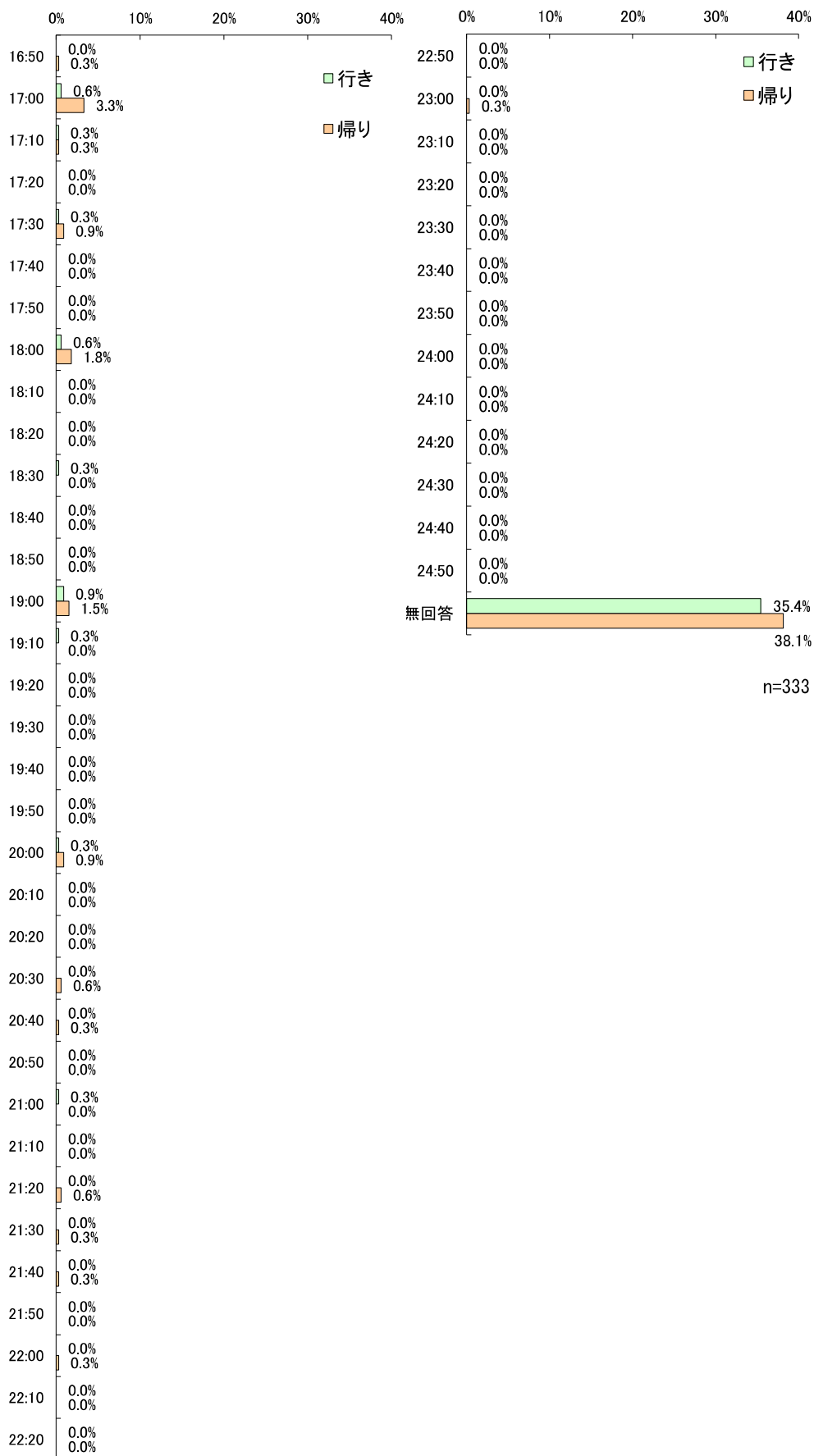
- 「徒歩」が39.1%と最も多く、次いで「車（家族などの送迎）」が多くなっている。



4) 公共施設に行く場合の主な出発・帰宅時刻

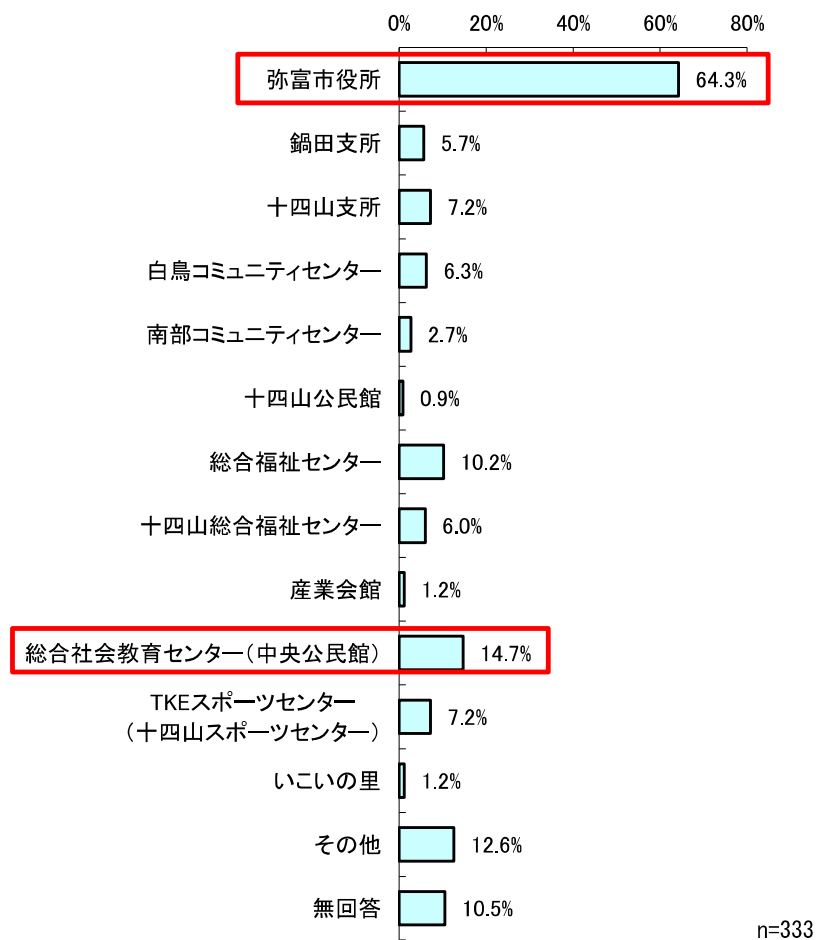
- ・ 行きは「10:00」が15.3%と最も多く、次いで「9:00」が多くなっている。
- ・ 帰りは「12:00」が8.4%と最も多く、次いで「11:00」が多くなっている。





5) 公共施設に行く場合の主な目的地

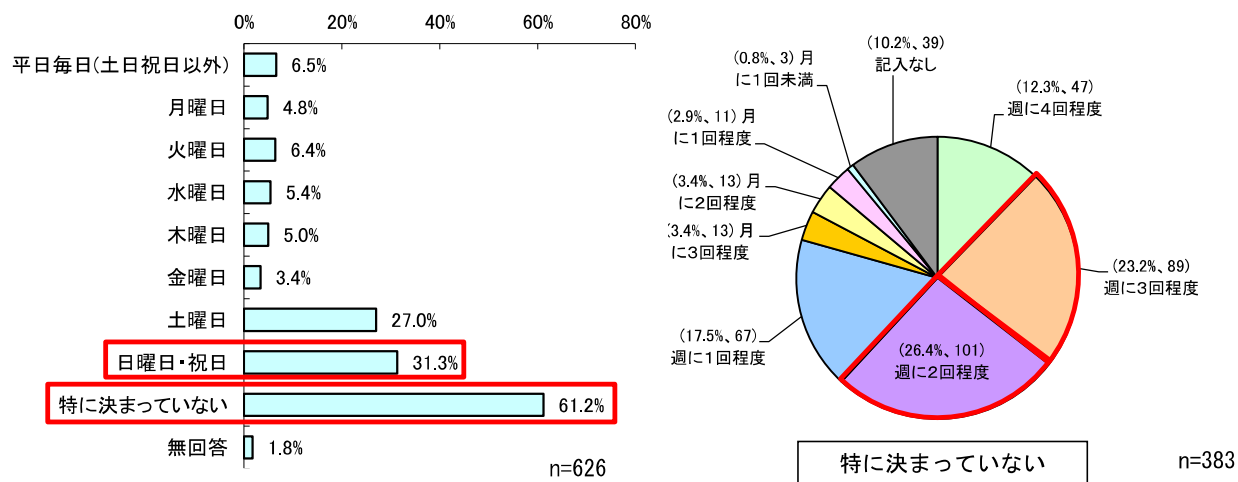
- 「弥富市役所」が64.3%と最も多く、次いで「総合社会教育センター」が多くなっている。



(5) 買い物する場合の外出について（外出など余暇や娯楽目的の外出も含む）

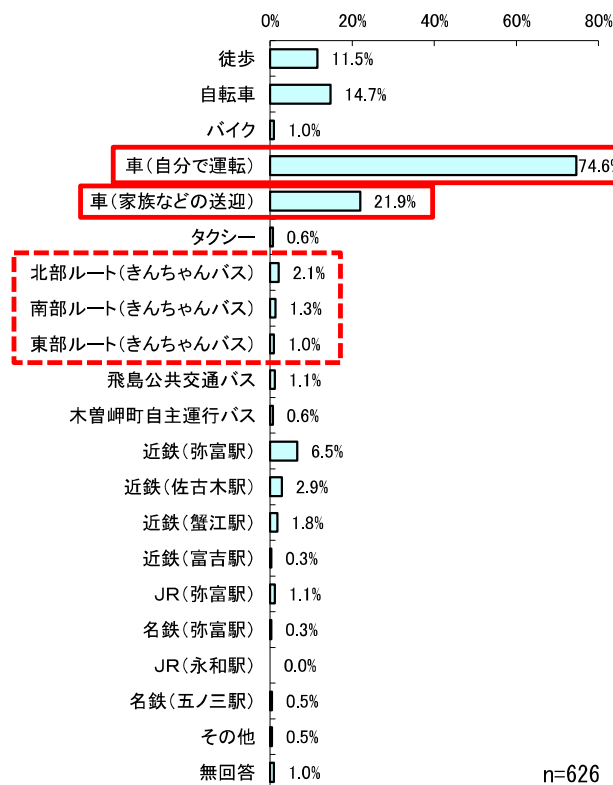
1) 買い物する場合の主な曜日

- ・「特に決まっていない」が61.2%と最も多く、次いで「日曜日・祝日」が多くなっている。
- ・「特に決まっていない」では、「週に2回程度」が26.4%と最も多く、次いで「週3回程度」が多くなっている。



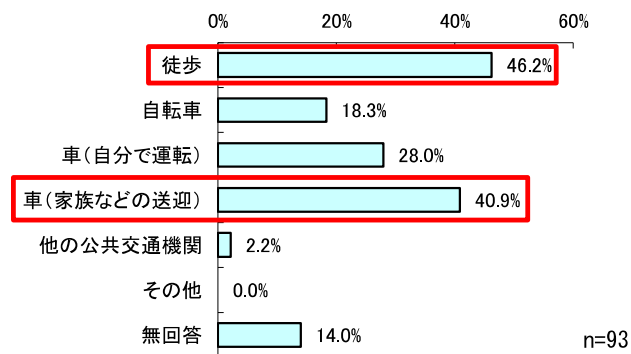
2) 買い物する場合の主な交通機関

- ・「車（自分で運転）」が74.6%と最も多く、次いで「車（家族などの送迎）」が多くなっている。
- ・きんちゃんバスは、3ルート合わせて4.4%となっており、このうち2.1%を北部ルートが占めている。



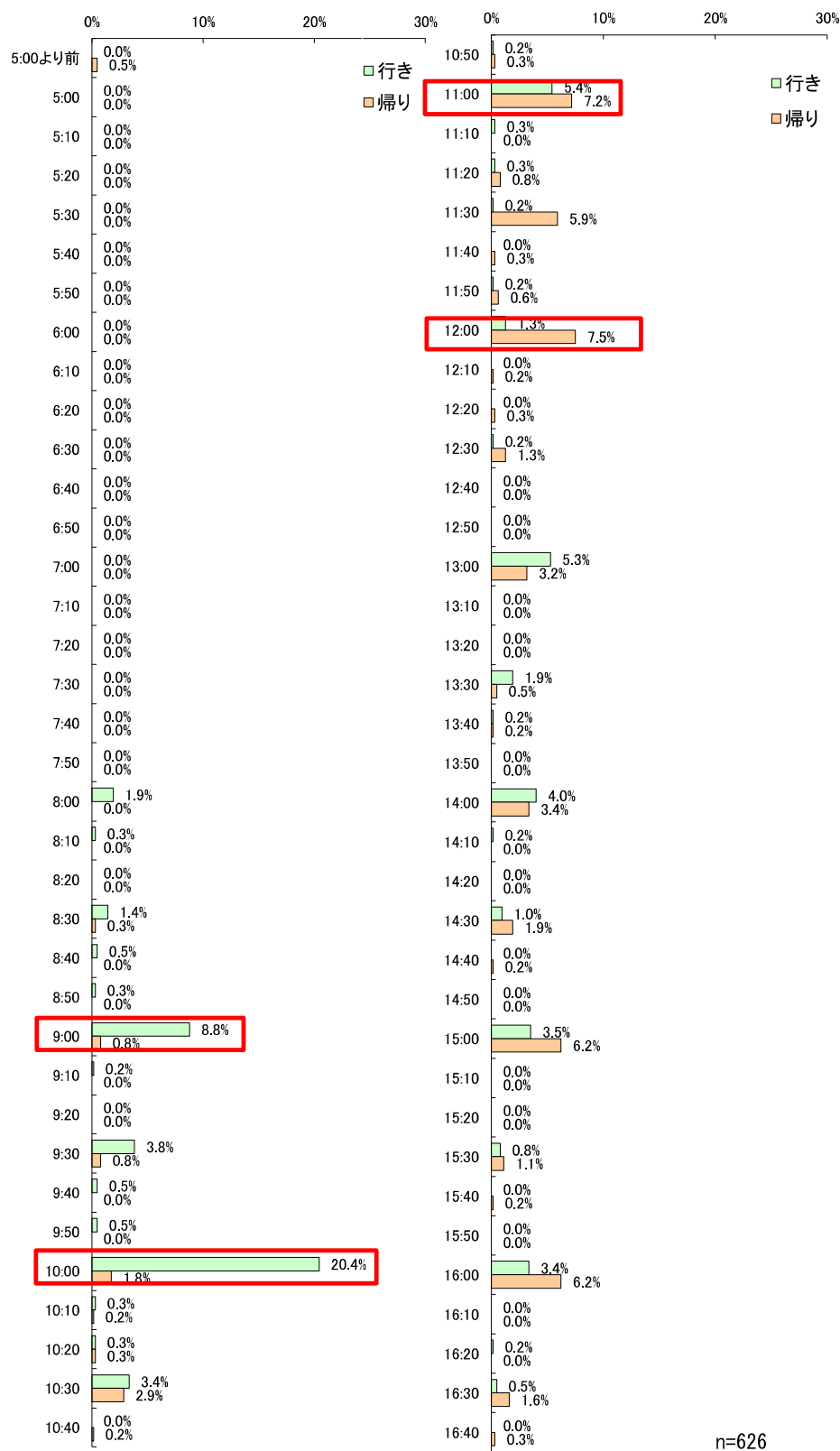
3) 利用されている公共交通機関までの移動手段

- 「徒歩」が46.2%と最も多く、次いで「車（家族などの送迎）」が多くなっている。

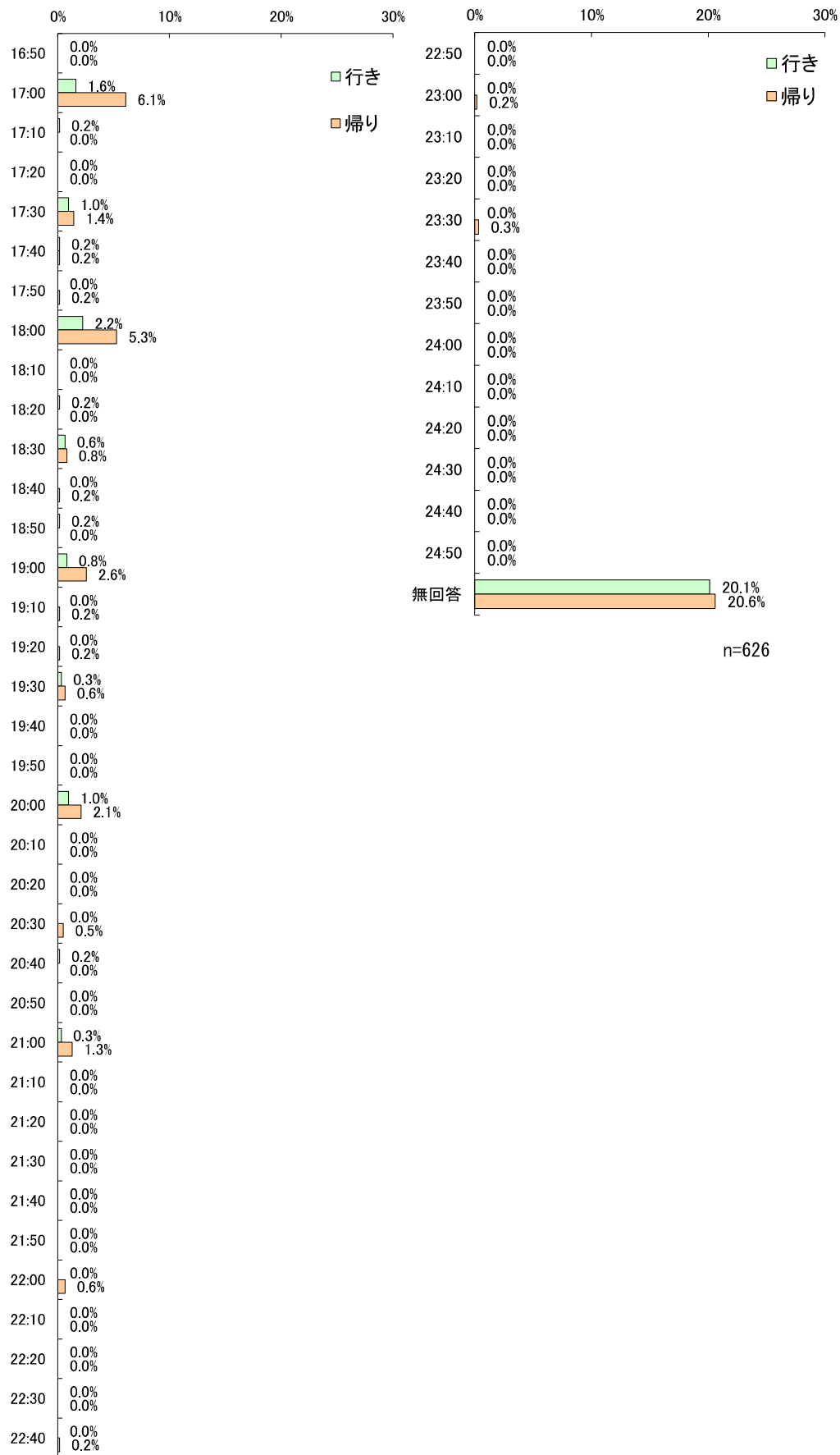


4) 買い物する場合の主な出発・帰宅時刻

- ・ 行きは「10:00」が20.4%と最も多く、次いで「9:00」が多くなっている。
- ・ 帰りは「12:00」が7.5%と最も多く、次いで「11:00」が多くなっている。

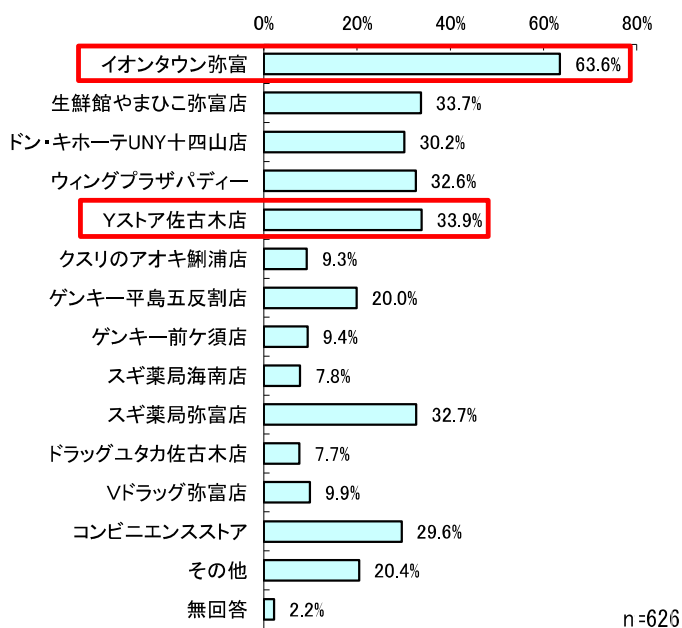


n=626



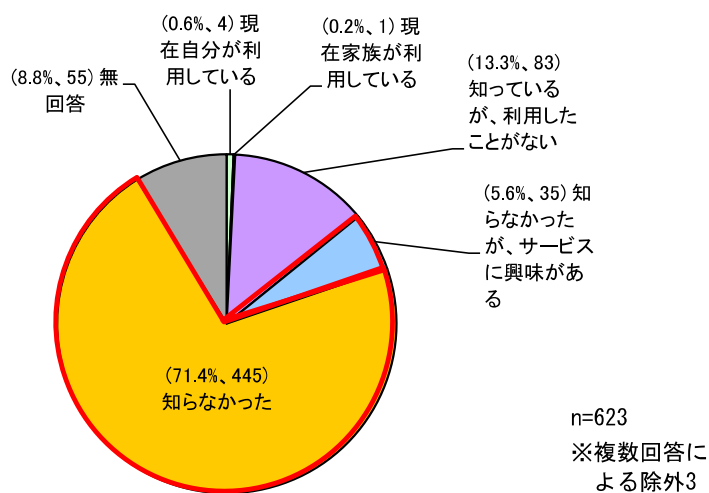
5) 買い物する場合の主な目的地

- 「イオンタウン弥富」が63.6%と最も多く、次いで「Yストア佐古木店」が多くなっている。



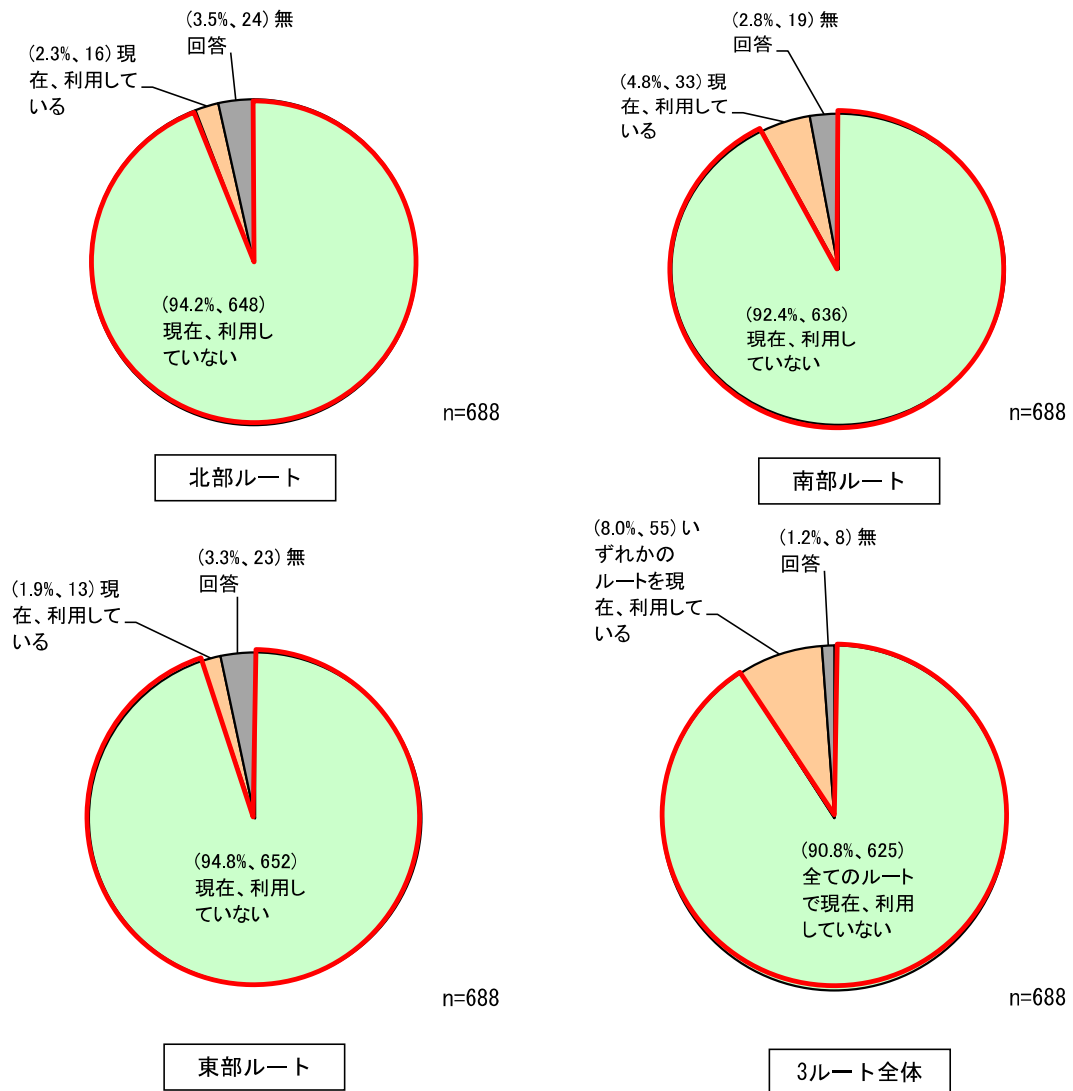
6) さえあいセンターの買い物支援サービスの認知度・利用状況

- 「知らなかった」が71.4%と最も多く、次いで「知っているが、利用したことがない」が多くなっている。
- 「知らなかったが、サービスに興味がある」と回答した人は5.6%であった。



(6) 現在のきんちゃんバスの利用状況

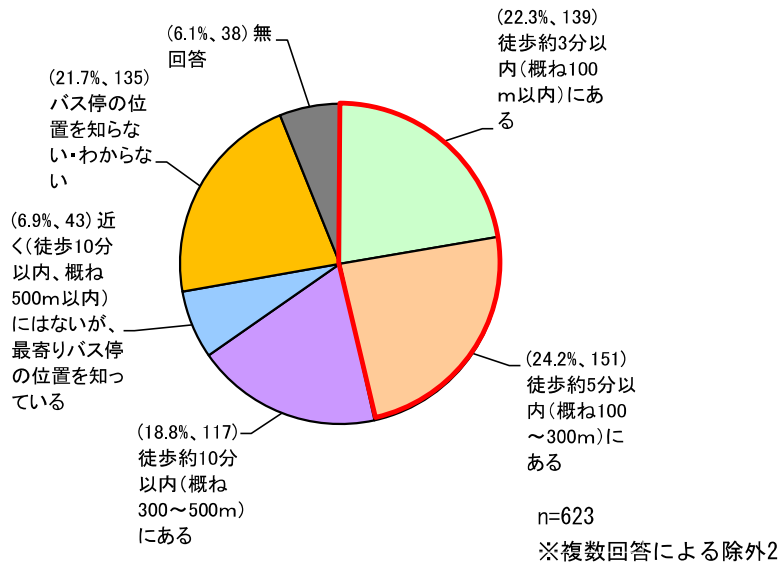
- 各ルート共に「現在利用していない」が最も多くなっている。
- 「現在、利用している」と回答した人が最も多いのは「南部ルート」で、次いで「北部ルート」、「東部ルート」となっている。



1) すべてのルートについて、利用したことがない方

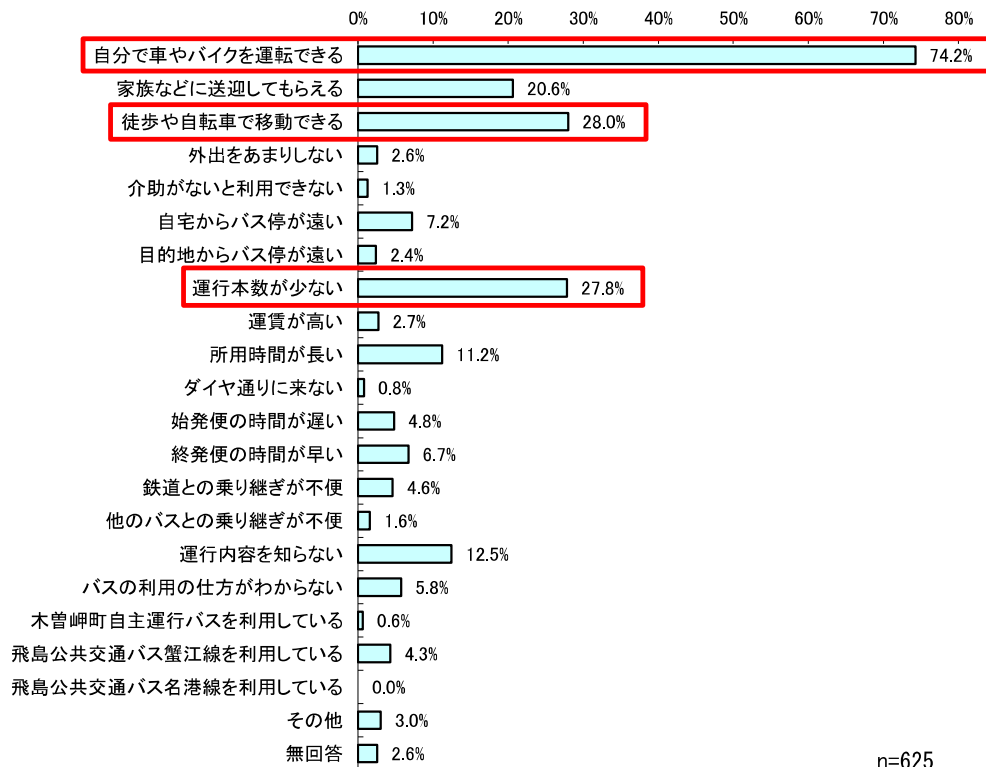
① きんちゃんバスの自宅最寄りバス停の位置

- 「徒歩約5分以内（概ね100～300m）にある」が24.2%と最も多く、次いで「徒歩約3分以内（概ね100m以内）にある」が多くなっている。
- 徒歩5分圏内に停留所があることを知っているにも関わらず、利用していない人が多い。



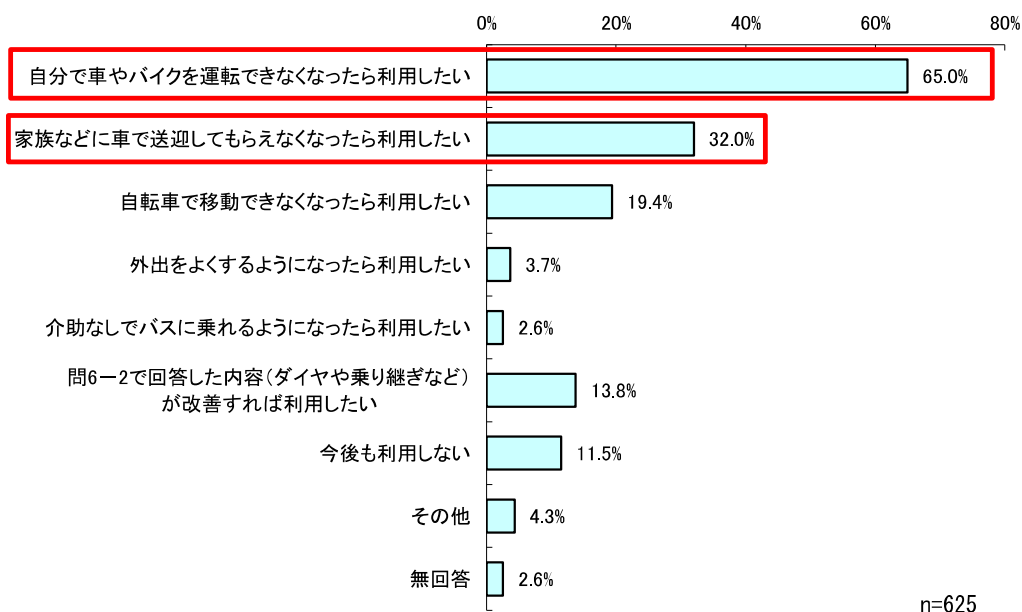
② きんちゃんバスを利用しない理由

- 「自分で車やバイクを運転できる」が74.2%と最も多く、次いで「徒歩や自転車で移動できる」「運行本数が少ない」が多くなっている。



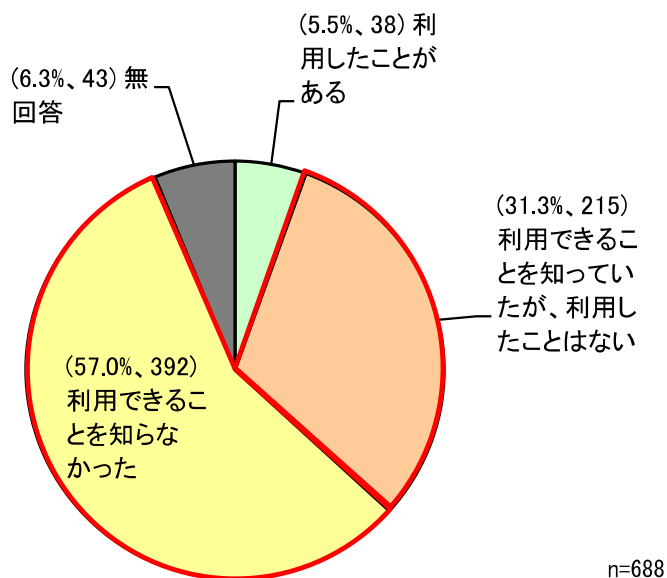
③ 今後の利用意向

- 「自分で車やバイクを運転できなくなったら利用したい」が65.0%と最も多く、次いで「家族などに車で送迎してもらえなくなったら利用したい」が多くなっている。



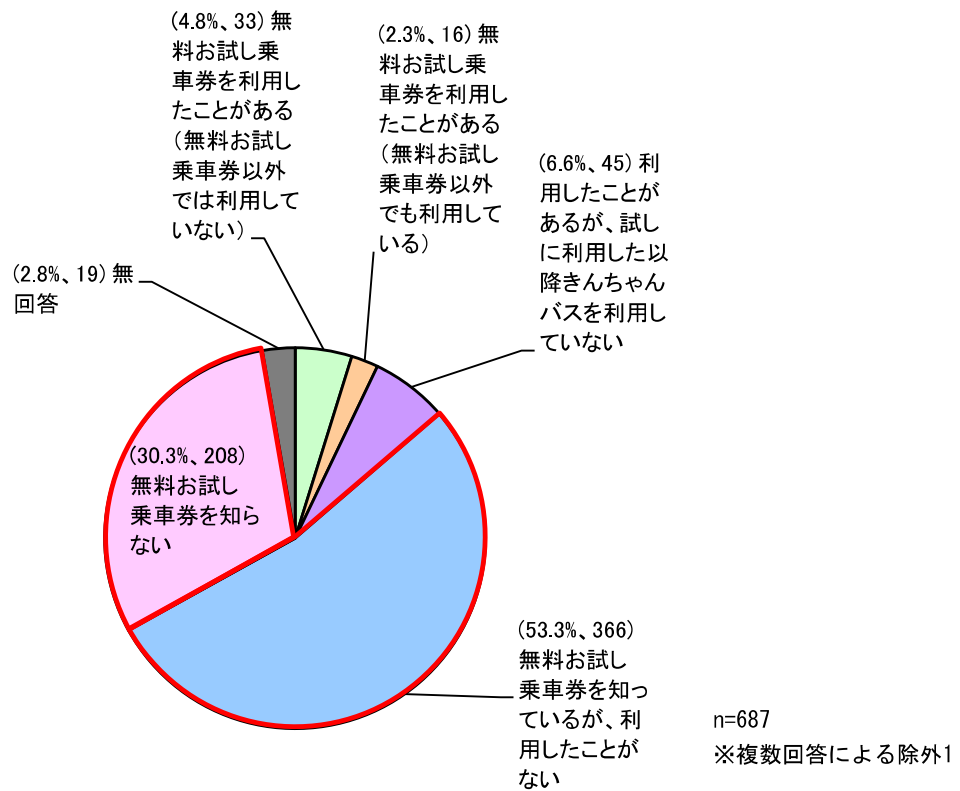
(7) きんちゃんバスを利用する際の、7施設の駐車場利用状況

- 「利用できることを知らなかった」が57.0%と最も多く、次いで「利用できることを知っていたが、利用したことはない」が多くなっている。



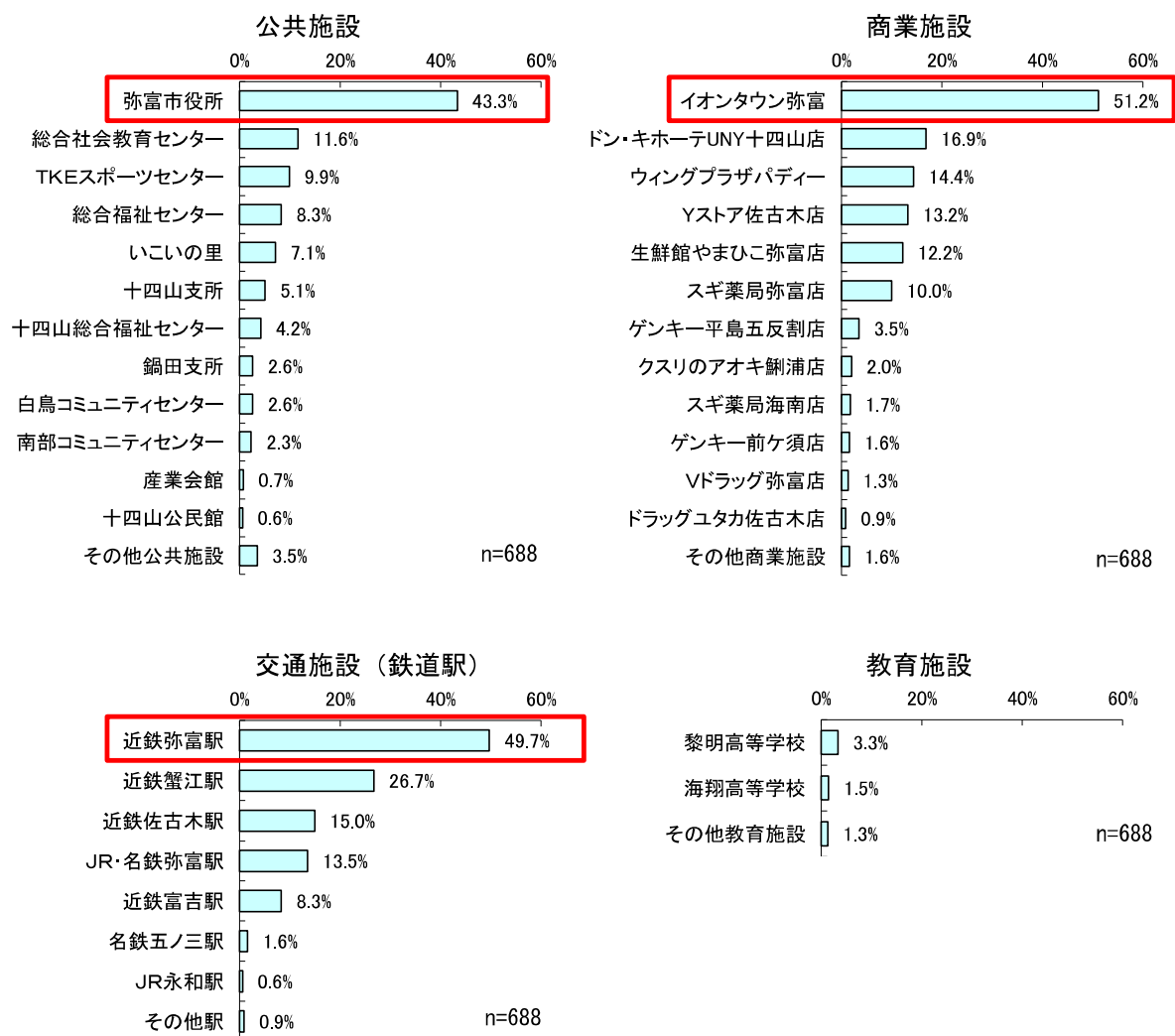
(8) きんちゃんバス「無料お試し乗車券」の利用状況

- 「無料お試し乗車券を知っているが、利用したことがない」が53.3%と最も多く、次いで「無料をお試し乗車券を知らない」が多くなっている。

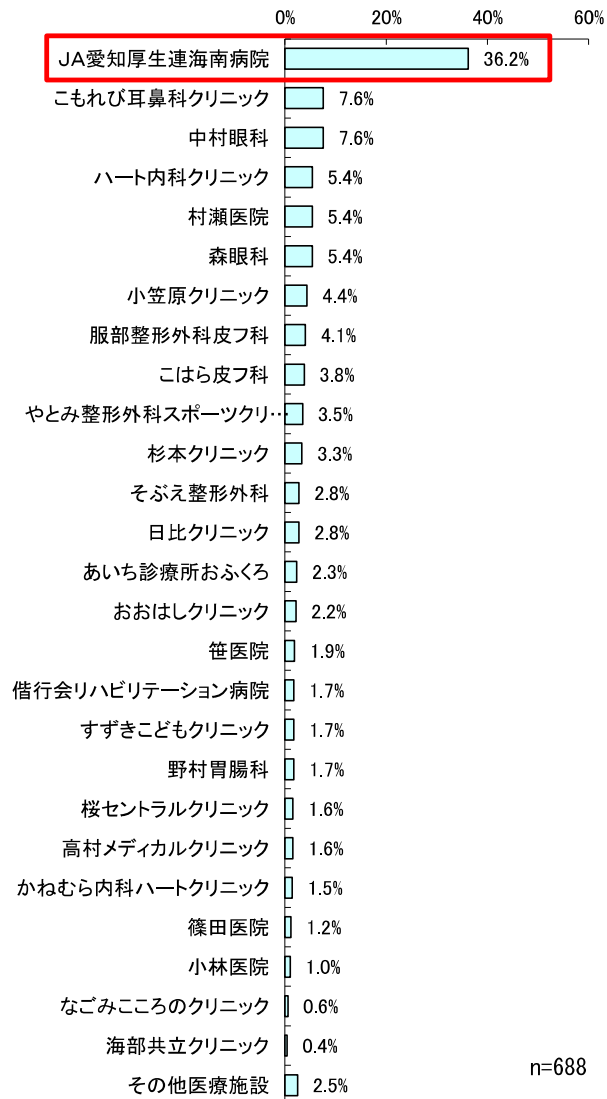


(9) きんちゃんバスで行きたい(行ってみたい)施設や場所

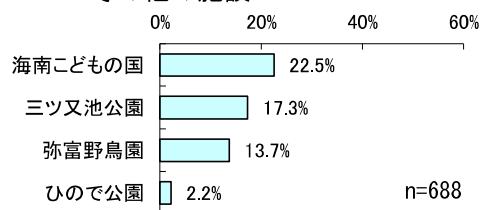
- 全体的な傾向として、「イオンタウン弥富」が51.2%と最も多く、次いで「近鉄弥富駅」「弥富市役所」「ＪＡ愛知厚生連海南病院」が多くなっている。
- 施設のカテゴリー別の傾向として、商業施設や交通施設（鉄道駅）へきんちゃんバスで行ってみたいと感じている傾向がある。
- 特に、鉄道駅（近鉄）や食料品を販売している商業施設の回答が多い傾向がある。



医療施設

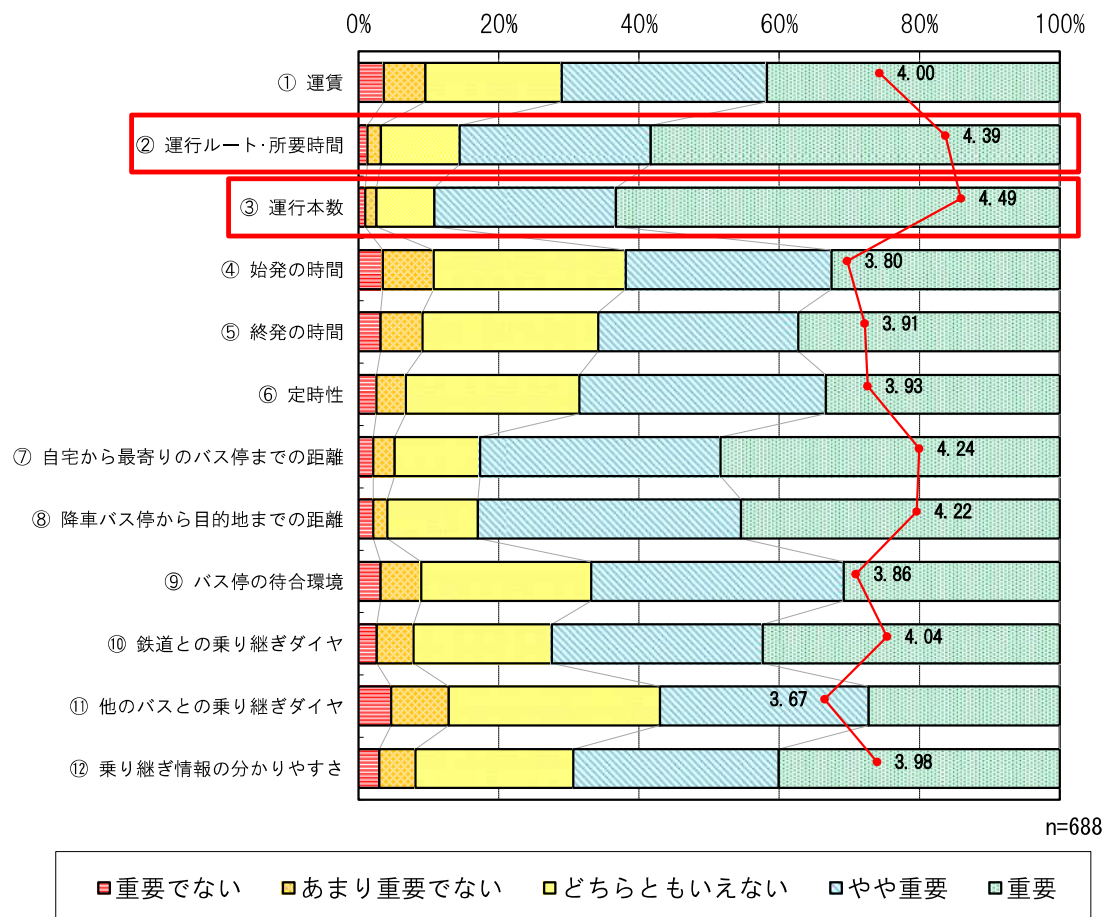


その他の施設



(10) きんちゃんバスにとっての重要度

- 「運行本数」の平均値が 4.49 と最も大きく、次いで「運行ルート・所要時間」の平均値が大きくなっている。
- 「他のバスとの乗り継ぎダイヤ」の平均値が 3.67 と重要度が最も低く、「始発の時間」や「バス停の待合環境」の重要度も比較的低い。

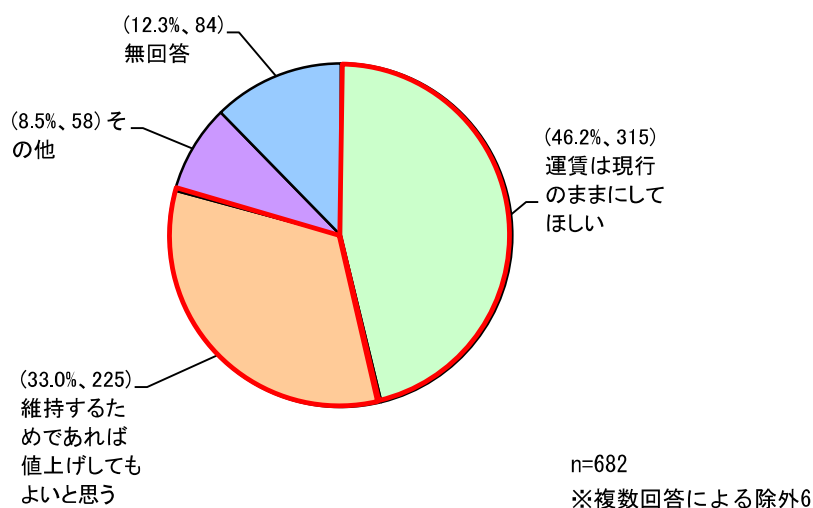


※平均値（重要でない・・・1、あまり重要でない・・・2、どちらともいえない・・・3、やや重要・・・4、重要・・・5）

※折れ線は平均値。無回答は除く。

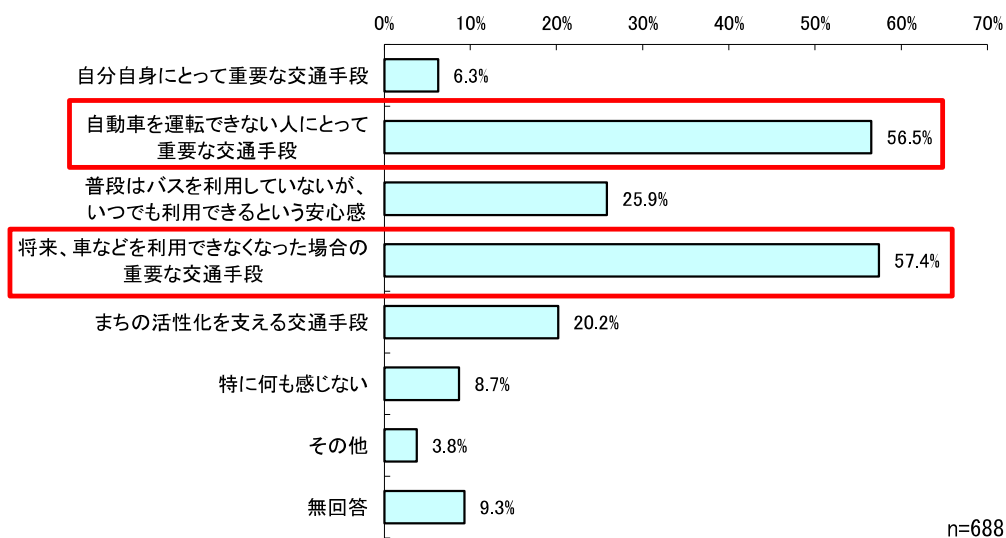
(11) 今後のきんちゃんバスの運賃について

- 「運賃は現行のままにしてほしい」が46.2%と最も多く、次いで「維持するためであれば値上げしてもよいと思う」が多くなっている。



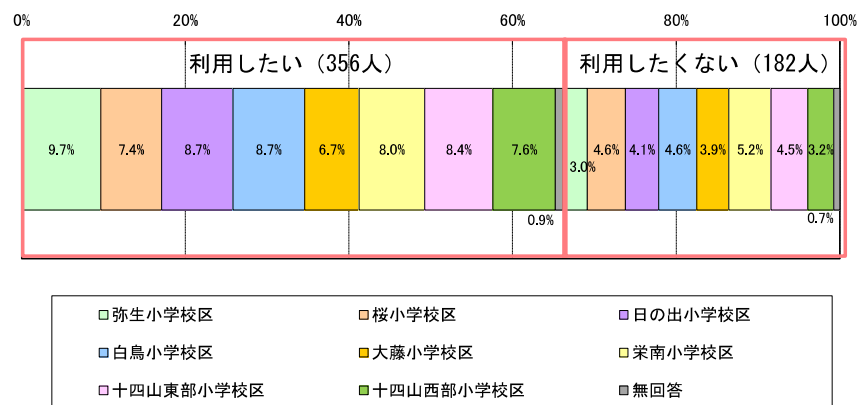
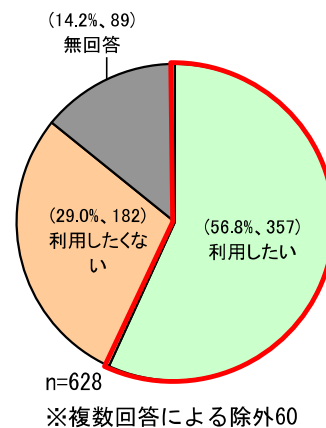
(12) きんちゃんバスが運行していることで感じること

- 「将来、車などを利用できなくなった場合の重要な交通手段」が57.4%と最も多く、次いで「自動車を運転できない人にとって重要な交通手段」が多くなっている。



(13) デマンド型交通（予約型公共交通）の導入について

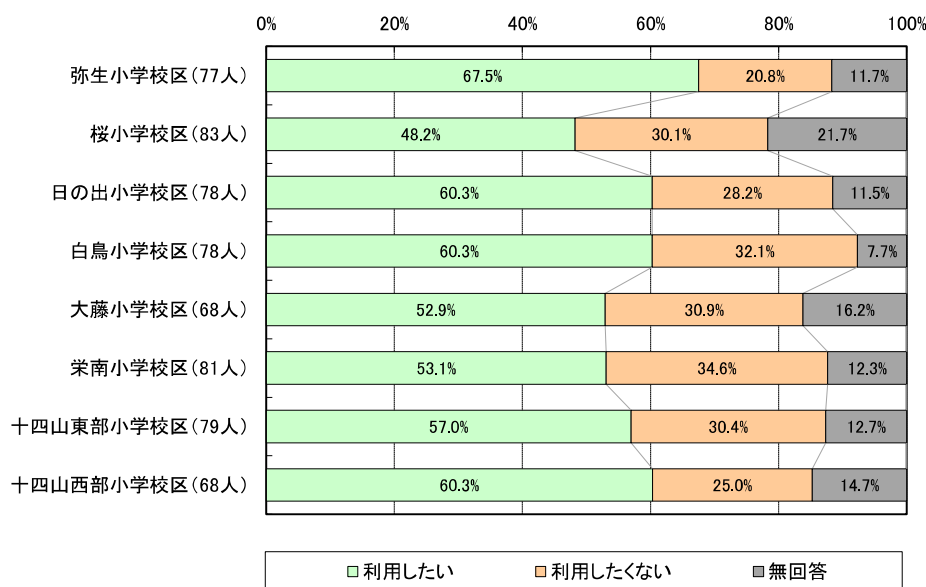
- 「利用したい」が56.8%と最も多く、次いで「利用したくない」が多くなっている。
- 「利用したくない」と回答した人よりも「利用したい」と回答した人が多い小学校区は、「弥生小学校区」「日の出小学校区」「十四山西部小学校区」である。



n=538

小学校区別利用意向

※利用意向に関する「無回答」除く
※居住地の複数回答による除外1

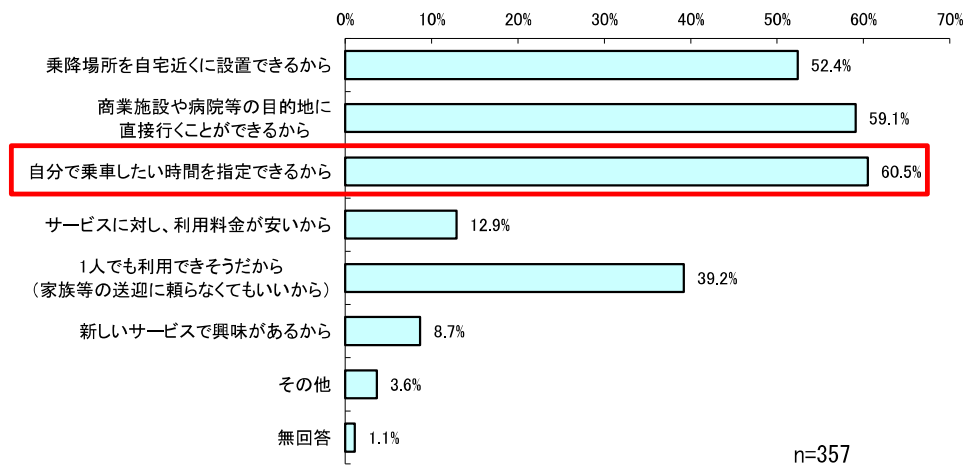


n=612

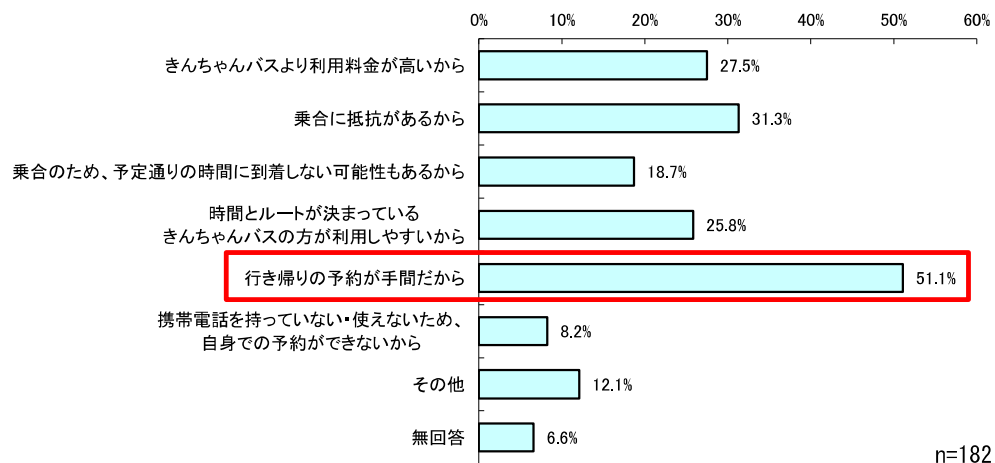
小学校区別利用意向

※居住地に関する「無回答」除く
※居住地の複数回答による除外1

- 「利用したい」理由として、「自分で乗車したい時間を指定できるから」が最も多くなっている。
- 「利用したくない」理由として、「行き帰りの予約が手間だから」が最も多くなっている。



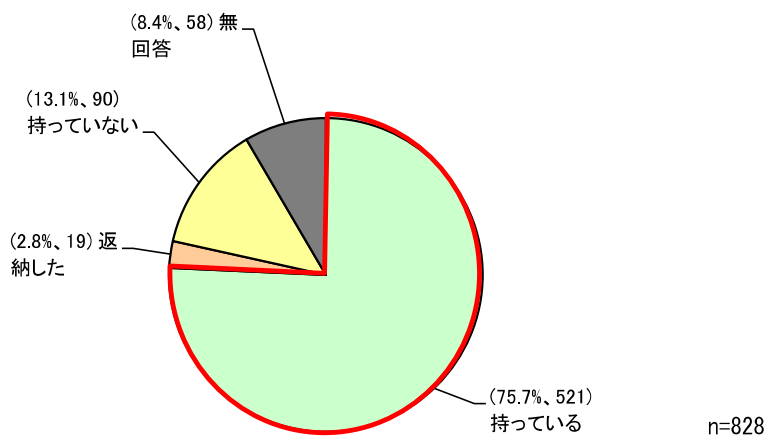
利用したい



利用したくない

(14) 車・バイクの運転免許の保有状況

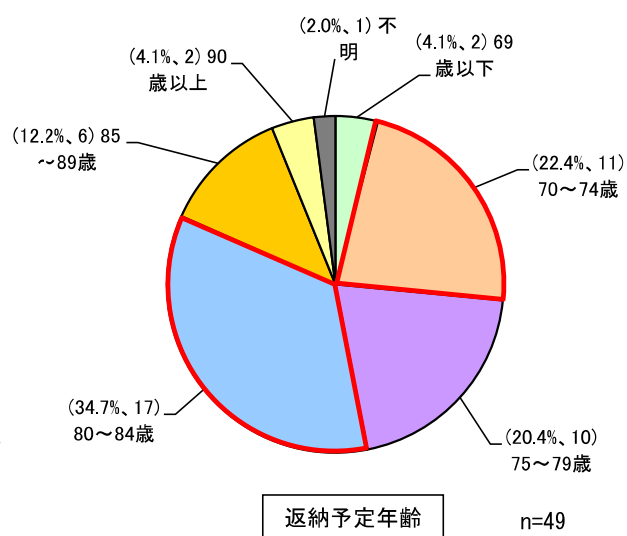
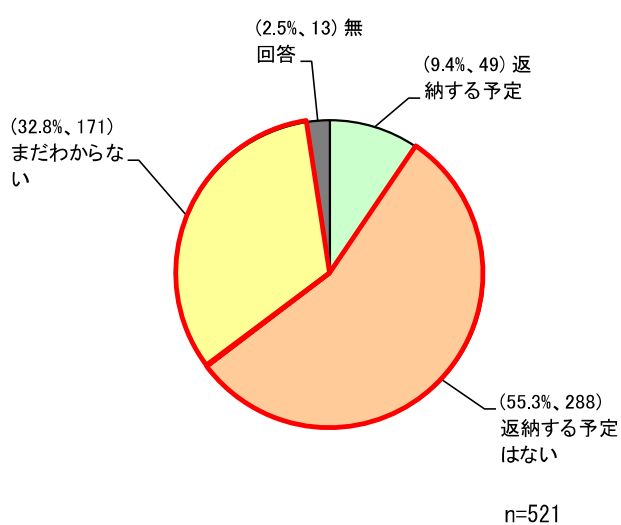
- 「持っている」が79.7%と最も多くなっている。



(15) 車・バイクの運転免許を持っている方

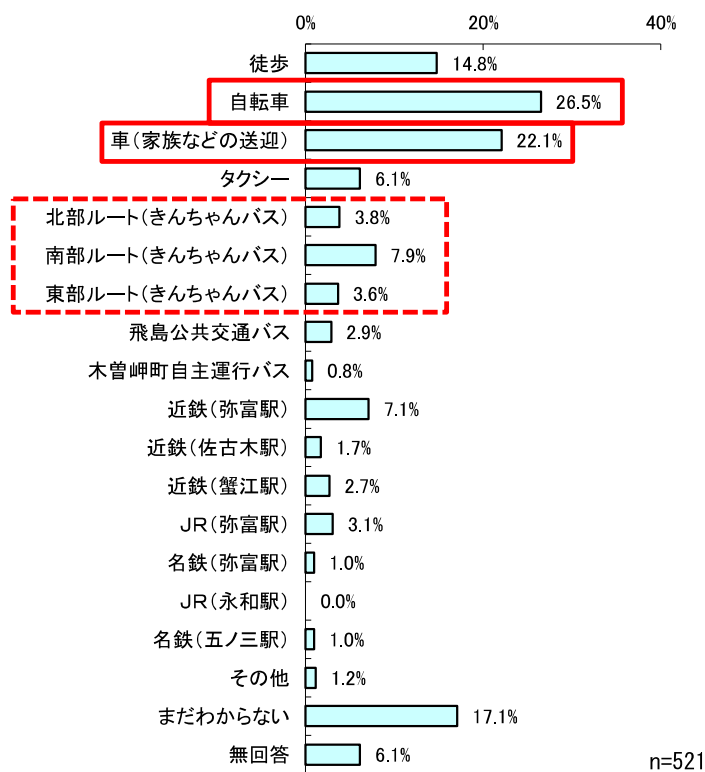
1) 運転免許の返納意思

- 「返納する予定はない」が55.3%と最も多く、次いで「まだわからない」が多くなっている。
- 「返納予定年齢」は、「80～84歳」が34.7%と最も多く、次いで「70～74歳」が多くなっている。



2) 運転免許を返納した場合の主な交通手段

- 「自転車」が26.5%と最も多く、次いで「車（家族などの送迎）」が多くなっている。
- きんちゃんバスは、3ルート合わせて15.3%となっており、このうち7.9%を南部ルートが占めている。



3) 自分で自由に使える車・バイク

- 「持っている」が89.6%と最も多くなっている。

